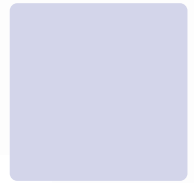
トラブル解決はこの本から！
買ったときの状態に戻す再セットアップ方法も掲載

困ったときのQ&A

VALUESTAR

トラブル解決への道

トラブル解決の秘訣は、冷静になることです。何が起こったのか、原因は何か、落ち着いて考えてみましょう。
パソコンから煙が出たり、異臭や異常な音がしたり、手で触れないほど熱かったり、その他パソコンやディスプレイ、ケーブル類に目に見える異常が生じた場合は、すぐに電源を切り、電源コードやACアダプタをコンセントから抜いて、NECにご相談ください。

1 まずは、状況を把握する

◇しばらく様子を見る

あわてて電源を切ろうとしたり、マウスを動かしたり、キーボードのキーを押したりせず、しばらくそのまま待ってみましょう。パソコンの処理に時間がかかっているだけかもしれないからです。
パソコンのディスプレイに何かメッセージが表示されているときは、そのメッセージを紙に書き留めておきましょう。原因を調べるときや、ほかの人やサポート窓口などへの質問の際に役立つ場合があります。

◇原因を考えてみる

トラブルが発生する直前にどのような操作をしたか、操作を間違えたりしなかったか、考えてみましょう。
電源を入れ忘れていた、ケーブルが抜けていた、必要な設定をし忘れていたなど、意外に単純な原因である場合も多いのです。

◇操作をキャンセルしてみる

たとえばソフトを使っていて障害が起きたとき、「元に戻す」「取り消し」「キャンセル」などの機能があったら、それを使ってみてください。

◇Windowsをいったん終了してみる

いったんWindowsを終了して、もう一度電源を入れ直しただけで問題が解決する場合があります。

2 当てはまるトラブル事例がないか、マニュアルで探してみる

◇このパソコンに入っている電子マニュアル「ぱそガイド」の「トラブル解決」

◇PART1の「トラブル解決 Q&A」で

⇒「ぱそガイド」やこの本での事例の探し方は、p.2の「トラブル事例の探し方」を参考にしてください。

◇使用中のソフトや周辺機器のマニュアルで

◇Windowsの「ヘルプとサポート」で

3 インターネットでトラブル事例を探してみる

◇NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」

http://121ware.com/support/をご覧ください。

◇マイクロソフトサポート技術情報

Windowsに関するトラブル情報が検索できます。
http://support.microsoft.com/default.aspx?LN=JAをご覧ください。

◇ソフトや周辺機器の開発元のホームページ

お使いのソフトや周辺機器のメーカーのホームページでも、Q&A情報が提供されている場合があります。

それでも駄目なら、サポート窓口に電話する

どうしても解決できないときは、サポート窓口に問い合わせてみましょう。トラブルの原因がソフトや周辺機器にあるようならば、それぞれの開発元に問い合わせます。NECのサポート窓口「121コンタクトセンター」については、添付の『121wareガイドブック』をご覧ください。添付のアプリケーションに関しては、「アプリケーションのサポート窓口一覧」(p.74)に記載の各サポート窓口にお問い合わせください。(11)ページのコラム「電話サポートを上手に利用するコツ」も参考にしてください。

to be continued...

次ページからの「クイックレスキュー」では、
代表的なトラブル事例や解決のヒントを見ていきます。

クイックレスキュー

困っているのは、こんなことですか？ その1

パソコンを使い始めたばかりの方、もうかなり使い込んでいる方、久しぶりに触ってみている方。こんな情報がほしいというとき、あんなことがやりたいというとき、そして思いがけないトラブルに見舞われたとき。人によって、状況によって、いろいろな「困った」があり、解決方法もそれぞれ異なります。
このページは最初のチェックポイントです。あなたの「困った」は、この中にありませんか？

トラブル発生！ おかしな画面が出た、うまく動作しない、など

この本が解決の糸口を提供します。次ページ以降の説明を参考に、冷静に、根気よく、解決策を探しましょう。なお、Q&A事例探しには電子マニュアル「ぱそガイド」が便利です。

画面に出てくる言葉（専門用語）がわからない

パソコンに入っている「用語集」を利用してください。「用語集」の起動アイコンは、電子マニュアル「ぱそガイド」の画面上部にあります。

パソコンで○○したい、パソコンで何ができるの？など

別冊の『快適パソコン生活BOOK』には、このパソコンを使いこなすためのヒントがたくさんつまっているので参考にしてください。また、電子マニュアル「ぱそガイド」もあわせて活用しましょう。

トラブル情報が足りない・・・

「ぱそガイド」やこの本では、よくあるトラブル事例を幅広く取り上げて対処法を紹介していますが、インターネットなどを活用すればもっと多くの情報が得られます。詳しくは前のページをご覧ください。

- 電子マニュアル「ぱそガイド」について …『はじめにお読みください』
- このパソコンの添付マニュアルについて …『スタートシート』
- お客様登録について …『お客様登録ガイド』

電話で相談したい

（11）ページをご覧ください。でも、多くのトラブルは案外かんたんに解決できるものです。いきなり電話をかけずに、この本や「ぱそガイド」を参考にして解決を試みましょう。なお、技術的なお問い合せについては事前に「お客様登録」が必要となります。

祝日や夜間の電話サービスは？

窓口をご用意しています。詳しくは『121wareガイドブック』をご覧ください。

再セットアップしたい

この本のPART2で説明しています。ただ、再セットアップは最終手段。せっかく積み重ねてきた設定内容や作成データは消去されます。p.37からの説明をよく読んで、ほかに対処法がないか慎重に判断されることをおすすめします。

修理したい

引き取り修理をご利用になれます。詳しくは『121wareガイドブック』をご覧ください。
なお、修理は有償になる場合があります。本当に修理が必要な故障かどうか、「ぱそガイド」やこの本を参考に、もう一度自己診断されることをおすすめします。

121ware ワントゥワンウェア

最新ドライバをダウンロードしたい

インターネットの121ware.comが便利です。（10）ページをご覧ください。
なお、「お客様登録」や「保有商品情報」を登録済みの場合は、121ware.comでこのパソコンに関する最新情報が見つけやすくなります。
また121ポップリンクを使うと、あなたのパソコンの最新情報がインターネット経由で自動的に届きます。

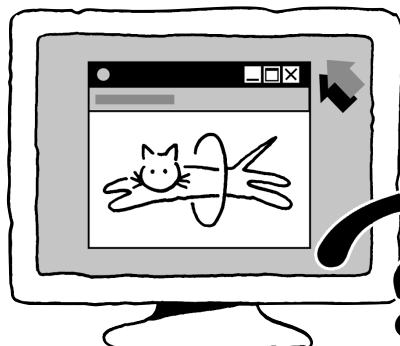
to be continued...
次ページでは、パソコン画面上で起こるトラブルを集めています。

クイックレスキュー その2

困っているのは、こんなことですか？

画面表示を中心に、よくある症例を集めました。あなたの「困った」は、この中にありませんか？

参照
・省電力状態、USB、IEEE1394、PCカードなど
…『パソコン機能ガイド』

それまでふつうに使えていたのに、急に・・・

・動かなくなった、フリーズした
・特定のウィンドウで反応しない

・こんな画面が出た

解決のヒント

直前に何をしたかが重要です。ソフトをインストールした、周辺機器をつないだ、連続してたくさん操作した、というような場合に、ときどきこのような現象が起こります。対処方法はp.5をご覧ください。

なぜかわからないけど・・・

・Windowsを終了できない
（電源が切れない）
⇒p.14をご覧ください

まっくら…

・画面が真っ暗になった
・何も映らなくなった

解決のヒント

「省電力状態」かもしれません。このパソコンは自動的に省電力状態になるように設定されています（購入時）。詳しくはp.21をご覧ください。

なにかしてしまったらしいんだけど・・・

解決のヒント

「スタート」ボタンが隠れているだけかもしれません。マウス（またはトラックボール）を動かして、画面下端に当ててみてください。詳しくは、「ぱそガイド」の「トラブル解決」-「Step 2 カテゴリー別Q&A」-「画面」をご覧ください。

・「スタート」がなくなっている

解決のヒント

パソコンにつないでいるUSBケーブルやIEEE1394ケーブル、PCカードなどを急に取り外したときに表示されます。詳しくは『パソコン機能ガイド』をご覧ください。

・こんな画面が出た

覚えておきましょう

電源が切れないとき、マウス（またはトラックボール）を動かしたり、キーボードのキーを押しても反応しなくなったときなどは、以下の方法で状況を改善することができる場合があります。ただし、作成中だったデータが失われてしまうことがありますので、非常手段だということを覚えておいてください。詳しくは、p.14の「電源のオン/オフ」をご覧ください。

① 【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら【Delete】キーを1回押す

② タスクマネージャで、問題のアプリケーションを終了する
詳しくは、p.5をご覧ください。

③「シャットダウン」する

これで反応がなければ、強制的に電源を切ることもできます。電源スイッチを4秒以上押し続けてください。

to be continued...
次ページでは、誰でもやってしまう「あ、しまった」の事例を集めています。

クイックレスキュー その3

困っているのは、こんなことですか？

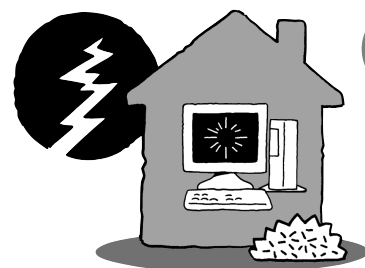
パソコンは精密機器です。普通に使っている限りかんたんには壊れませんが、気をつけていたのについうっかり、ということはよくあります。あなたの「困った」は、この中にありませんか？

！ パソコンが動いているときに電源ケーブルにひっかかった！

ここであわててはいけません。
落ち着いて電源ケーブルを差し込んで、パソコンの電源を入れ直しましょう。ふだんどおりパソコンが起動して、Windowsの画面が出れば大丈夫。おかしな画面が表示されたときは、この本のPART1を参照して、解決策を考えましょう。

誰でもやってしまう「あ、しまった！」。こんなときも落ち着いて対処することが肝心です。

！ あっ、パソコンが机から落っこちた！

外観上、とくに問題なさそうならば、とりあえず電源を入れてみましょう。ふつうに動作するようならば、ひと安心。万が一、電源を入れたときに変な音がしたり、動かなかったりしたら、すぐ電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご相談ください。

！ 突然の停電！パソコンは大丈夫？

停電が復旧したら、とりあえず電源を入れてみましょう。ふだんどおりパソコンが起動すれば大丈夫ですが、パソコンは精密機器の集合体です。どこか故障しているかもしれません。しばらく使ってみて様子がおかしければ、一度お買い求めの販売店にご相談ください。そのとき、停電にあったことを伝えるとよいでしょう。

！ ログオン用のパスワードを忘れた！

設定したパスワードは忘れないようにしましょう。対処方法については、p.30をご覧ください。

参照

- 修理に出す、問い合わせる
  …『121wareガイドブック』
- マカフィー・ウイルススキャン
  …「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

！ ウイルスに感染したらしい！

コンピュータウイルスに感染してしまった場合は、すぐにウイルスを駆除し、被害を届け出ましょう。詳しくは、「ぱそガイド」-「インターネットと電子メール」-「インターネットを使いこなす」-「ウイルスとトラブルの予防」をご覧ください。

パソコンのこんな挙動は、ウイルス感染の疑いあり

- 何もしていないのに変な画像や文章が表示された
- 急に音楽が流れ出した
- メールに添付ファイルが勝手に付く
- 知らないうちにデータが消されている

⇒思い当たることがあれば、すぐに「マカフィー・ウイルススキャン」でウイルスチェックしましょう。

！ しまった！、コーヒーをこぼした！

とくに糖分が悪い影響を与えることがあります。急いで乾かして、もし動作がおかしいようならば、お買い求めの販売店にご相談ください。

！ 間違ってファイルを消してしまった！

削除したファイルは、通常、いったん「ごみ箱」の中に保管されます。「ごみ箱」に残っていれば「元に戻す」で元に戻せます。
残っていなければ、・・残念、あきらめてください。こんなときに困らないように、ふだんからこまめに「バックアップ」しましょう。
（14）ページのコラムも参考にしてください。

to be continued...
次ページにも、代表的なトラブル事例や解決のヒントを集めています。

クイックレスキュー その4

困っているのは、こんなことですか？

あなたが直面している問題は、この中にありませんか？それぞれの項目で指し示されているページ、またはマニュアルを参照してください。

- 音が出ない
- 音が小さすぎる、大きすぎる
⇒『はじめにお読みください』

- キーボードの反応が悪い、反応しない
- ワンタッチスタートボタンや電源ボタンが動作しない　⇒p.7

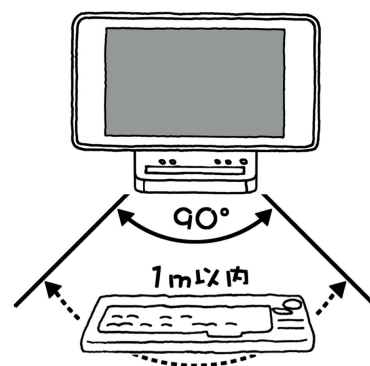
- マウスの反応が悪い、反応しない、など　⇒p.7

- リモコンの動きが悪い（TVモデル）　⇒『リモコン取扱説明書』

注意）図はイメージです。パソコン本体に添付される機器の構成や形状は、お買い上げのモデルによって異なります。

解決のヒント

こまめにお手入れしましょう。また、バッテリや電池が消耗していませんか？（ワイヤレスキーボード、リモコン）　⇒p.64参照

角度や距離に注意（ワイヤレスキーボード）
⇒『はじめにお読みください』
（リモコンについては、『リモコン取扱説明書』をご覧ください）

- CD-ROMが出てこなくなった
⇒p.32

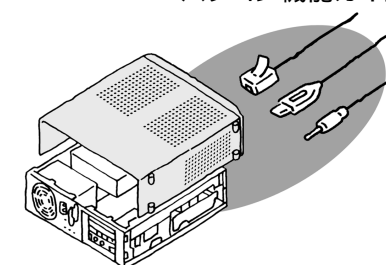
- 音楽CDやDVD-Videoディスクが再生できない、CD-ROMのデータを見たい、など
⇒「ぱそガイド」の「トラブル解決」-「Step 2 カテゴリー別Q&A」-「CD/DVD」

- 電源が切れない、入らない、入れたけれど画面が真っ暗、など
⇒p.14

- PCカードが取り出せない、イジェクトボタンが飛び出たままになってしまう、など
- SDメモリーカード、メモリースティックが取り出せない（搭載モデルのみ）
⇒『パソコン機能ガイド』

参照

- PCカード、SDメモリーカード、メモリースティック、プリンタなど周辺機器の取り付け
…『パソコン機能ガイド』
- 電源の入れ方と切り方、マウス、キーボード、ワンタッチスタートボタン、音量の調節
…『はじめにお読みください』
- リモコン（TVモデルのみ）
…『リモコン取扱説明書』

- 周辺機器のつなぎ方がわからない
- 本体の開け方、閉め方
⇒『パソコン機能ガイド』

- プリンタが動かない、うまく印刷できない、周辺機器がうまく動かない

⇒『パソコン機能ガイド』、お使いの機器のマニュアル、など

解決のヒント

最初に、ケーブルのつなぎ方、電源を入れる順序、機器の側のスイッチの切り替え、パソコン側の設定など、基本的なことから調べてみましょう。案外すぐに解決するかもしれません。

to be continued...
次ページでは、NECが用意しているサポートメニューを紹介しています。

トラブル解決の切り札です

NECのサポートメニューを活用しましょう

NECの「ワントゥワンウェア（121ware.com）」は、ひとりひとりのパソコンライフに合わせたサービスを、24時間提供するインターネットサイトです。下に示した「サポート」コーナーも続々と新コンテンツが登場し、トラブル事例集も日々増強されています。いざというとき、頼りになります。

まずは、お客様登録を…

121ware ワントゥワンウェア

登録方法は別冊の『お客様登録ガイド』をご覧ください。

121ware.comのマイアカウント(http://121ware.com/my/)からの登録をおすすめします。

[注]NECオンライン登録、登録申込用紙で既にご登録された方は、マイアカウントで「インターネット以外の方法でご登録済みのお客様」をクリックしてログインID(121コミュニケーションID)を取得してください。

お客様情報や保有商品情報の登録をすると、電話で121コンタクトセンターに商品に関する技術的な質問をすることができるようになります。

※問合せの際はお客様登録番号をお知らせください。

お客様がお持ちの商品や、以前のお問い合わせ内容などを対応員が把握したうえ、お客様一人ひとりのニーズや状況に沿った適切なアドバイスをさせていただきます。

どうしようもなければ電話で…

121コンタクトセンター

0120-977-121

受付時間:<購入相談窓口、使い方相談窓口>
9:00～17:00(祝日除く)
<故障診断・修理受付窓口>
24時間365日(システムメンテナンス時除く)

※詳しくは『121wareガイドブック』をご覧ください。

次に「サポート」コーナーで…

121ware ワントゥワンウェア

http://121ware.com/support/

「困ったな」をすばやく解決
「サポートコーナー」

保有商品に関するQ&A情報をすばやくGET!
「Q&A・技術情報」

パソコンを最新の状態に!
「自動アップデート」

[注]ログインID(121コミュニケーションID)をお持ちになり、マイアカウントで保有商品情報を登録した場合の画面例です。画面は、今後、予告なく変更する場合があります。

「ワントゥワンウェア」では、このほかに次のようなサービスをご利用いただけます。

- デジタルライフをより充実させるアドバイスや活用ガイド、NECの商品情報が満載（「知る」）
- おすすめの周辺機器やアプリケーションソフトのご購入（「買う」-121@store）
- 保守契約サービス、パソコンスクール、研修サービス(すべて有償）などのご案内

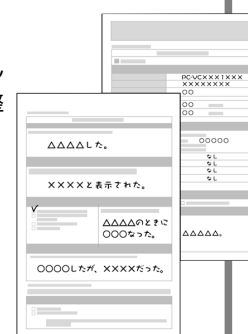
…など

コラム 電話サポートを上手に利用するコツ

※「お客様登録」がまだの方は、電話をかける前に必ず登録を行ってください。

①事前に質問内容を整理しよう

この本の巻末の「トラブルチェックシート」を利用しましょう。直面しているトラブルの内容を客観的に整理しておくと、対応員とのやりとりもスムーズです。

- **お使いのパソコンの機種**
- **トラブルの内容**
- **トラブルの発生頻度**
- **直前に何をしていたか**
- **使ってる周辺機器やアプリケーションソフト**
- **電話をかける前に試したこと、・・・など**

②できればパソコンのそばで電話しよう

可能ならば、問題になっている現象が起きている状態で、電話をかけましょう。対応員に電話口で操作を誘導してもらうだけで解決することが多いのです。

③マニュアル一式、お手元に

少しでも多くの情報を提供するのが早期解決のポイントです。このパソコンの添付マニュアルだけでなく、お使いの周辺機器や後から自分でインストールしたソフトウェアのマニュアル類も用意しておきましょう。

④気持ちよくやり取りするための心得

・できるだけ落ちついて受け答えする

最初にお名前や「お客様登録番号」、電話番号、使用機種などを聞かれます。問い合わせはその後で。

・トラブルの説明は根気よく、正確に

「トラブルチェックシート」に書き込んだ内容を読み上げるだけでも構いません。

・自分のパソコン習熟レベルを伝える

これが意外に有効。パソコンはじめたばかり、3年くらい経験あり、会社で伝票入力ならやったことある、など。はじめに伝えておくだけで不要なやり取りをせずに済みます。

・・・これだけわかれば、もう安心。
落ち着いて電話しましょう。

to be continued…

次ページでは、
トラブル発生を未然に防ぐ
日常の知恵を集めています。

パソコンのトラブルはいつ、どんな形で発生するかわかりません。

日頃の注意でトラブル予防!

いかがでしょうか? 前ページまでの解説を読んで、あなたの「困った」は解決できそうですか?パソコンで発生するトラブルの多くは、ふだんの心がけで防げることもあります。また、いざというときに備えておくことも大切です。ここに記載したものは一例に過ぎませんが、ぜひ参考にしてください。

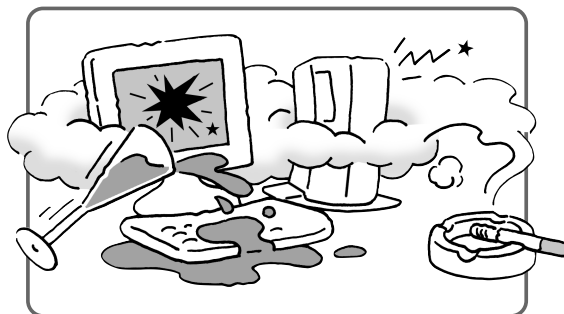
作成中データはこまめに保存

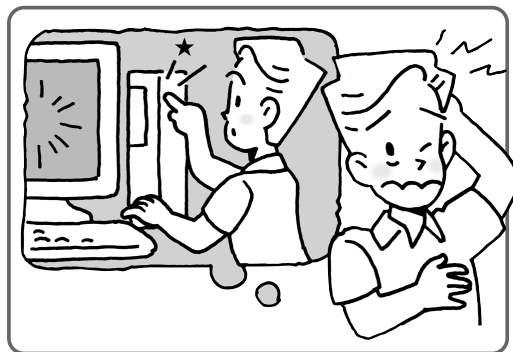
文書でも、絵でも、ホームページでも、完成まであと少しという段階でデータを消失させてしまい、悲しい思いをすることがあります。日頃、こまめに「保存」しながら、作業することをおすすめします。

大事なデータはバックアップを取ろう

万一の事故や、ハードディスクの故障に備えて、自作のデータや大切なメールなど、定期的に「バックアップ-NX」でバックアップを取ることをおすすめします。

パソコン中は禁煙。飲食も禁止

パソコンは精密機械なので、タバコの煙を嫌います。また、食べ物やジュース、コーヒーをこぼすのも故障の原因になります。こういうことは、パソコンから離れて行うか、しばらく我慢しましょう。

電源OFFは正しい手順で

ハードディスクやCD/DVDドライブなどが動作中にいきなり電源を切ったりすると、故障につながるおそれがあります。正しい電源の切り方を守りましょう。

日頃のお手入れも大切です

キーボードも、日常的に手入れすることで長く快適に使用できます。詳しくはp.64をご覧ください。

「コツン」はとても危険です

本体に入っている「ハードディスク」は衝撃に弱いのです。電源が入っているときに「コツン」とやってしまうと、故障の原因になります。本体に振動や衝撃を加えないよう気をつけましょう。また、電源を切って本体を持ち運ぶときも、できるだけ慎重に扱ってください。

パスワードの扱いは慎重に

Windowsへのログオン時、インターネット接続時、などに使う「パスワード」は、使用者を「証明」するものです。うっかり他人に知れたらたいへん。あなたになり代わってパソコンを操作することができてしまいます。家族にも知られないようにするぐらいの気持ちが必要です。パスワードをメモしてパソコンに貼っておくなんて、もってのほかです。

参照

・バックアップ-NX、マカフィー・ウイルススキャン、PCGATE Personal
… 「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」
・電源の切り方　…『はじめにお読みください』

ウイルスへの用心を怠るな

コンピュータウイルスの被害にあわないように、次のことを心がけましょう。

- ・ウイルス検査は定期的に。
- ・「マカフィー・ウイルススキャン」は常に最新版にアップデートしておく。
- ・むやみにデータやプログラムをダウンロードしない。
- ・知らない人からのメールや添付ファイルは開かずに削除する。

インターネット常時接続するなら、セキュリティ対策を万全に

インターネットは便利だけれど危険もいっぱい。常時接続になると、ますます危険が多くなります。「PCGATE Personal」などのセキュリティ対策ソフトを使って、危険に備えましょう。

心がけひとつで、安心、快適なパソコンライフ・・・

コラム「バックアップは定期的に」ってどうすればいいの？

①無理は長続きしない

最初のうちは気合を入れて週に1度のバックアップを欠かさなかったが、うっかり忘れることが2度、3度と重なるうちに、いつの間にか1年間もバックアップを取らずにいて、ある日パソコンが故障してしまったAさん。

②もしものときに自分が納得できればそれでよい？

定期的には実施していないが、1ヵ月に1度くらいのペースで思いついたときにバックアップを取っているBさん。ウイルス被害でハードディスクの中身が一瞬に吹き飛びました。

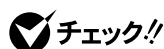
③気負わず習慣的に....

万が一の場合に備えるのがバックアップ。「そのとき」は、いつやってくるかわかりません。「もっとこまめにバックアップを取っておけばよかった」と後悔しても、どうにもなりません。あまり神経質になって、三日坊主になっては元も子もありません。
結局、ほどほどにこまめに、気負わず習慣的にバックアップを取るのがよさそうです。

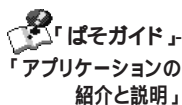
こんなときはバックアップしましょう!

- ●文書や住所録などを作成（または更新）した直後
- ●インターネットの設定など、パソコンで何か設定（または変更）した直後
- ●アプリケーションを追加（または削除）する直前
- ●Windowsやアプリケーション、周辺機器のドライバをバージョンアップしたり、アップデート（更新）したりする直前
- ●新たに周辺機器を取り付ける直前
- ●引越しする前
- ●再セットアップする前

このマニュアルの表記について

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
	パソコンで起きている問題点に対して対処のしかたがいくつかあるときは、この記号の確認事項をチェックして、あてはまるものを探してください。
	パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。
	マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。
メモ	参考になる事柄です。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【　】	【　】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。
CD/DVDドライブ	CD-R/RW with DVD-ROMモデルでは、CD-R/RW with DVD-ROMドライブのことを指します。 DVD-R/RWモデルでは、DVD-R/RWドライブのことを指します。 DVD-RAM/R/RWモデルでは、DVD-RAM/R/RWドライブのことを指します。 DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWモデルでは、DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブのことを指します。
「ぱそガイド」	電子マニュアル「ぱそガイド」を起動して、各項目を参照することを示します。「ぱそガイド」は、デスクトップのをダブルクリックして起動します。
「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」	「ぱそガイド」を起動して、アプリケーションの操作方法などを参照することを示します。アプリケーションの名称がわかっている場合は、続けて「50音別目次」をクリックして該当する項目をご覧ください。

◆このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

次ページの表をご覧になり、購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン	表の各モデル（機種）を指します。
液晶ディスプレイセットモデル	液晶ディスプレイがセットになっているモデルのことです。
液晶ディスプレイ一体型モデル	液晶ディスプレイと本体が一体になっているモデルのことです。
CD-R/RW with DVD-ROMモデル	CD-R/RW with DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWモデル	DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブを搭載しているモデルのことです。
DVD-RAM/R/RWモデル	DVD-RAM/R/RWドライブを搭載しているモデルのことです。
DVD-R/RWモデル	DVD-R/RWドライブを搭載しているモデルのことです。
TVモデル	テレビ/地上アナログデータ放送を見るための機能を搭載しているモデルのことです。
BSモデル	TVモデルのなかでBS・110度CSデジタルチューナーボードを搭載しているモデルのことです。テレビ／地上アナログデータ放送のほかに、BS・110度CSデジタル放送を楽しむことができます。
Office 2003モデル	Office Personal 2003があらかじめインストールされているモデルのことです。

シリーズ名	型名	型番	表記の区分					
			CD/DVDドライブ	ディスプレイ	キーボード・マウス	TV機能	インストールOS	添付アプリケーション
VALUESTAR L	VL70E/8D	PC-VL70E8D	DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWモデル	液晶ディスプレイセットモデル	PS/2キーボード PS/2マウス	TVモデル (リモコン添付)	Windows XP Home Edition	Office 2003 モデル
	VL570/8D	PC-VL5708D						
	VL350/8D	PC-VL3508D	DVD-RAM/R/RW モデル					
	VL47E/8D	PC-VL47E8D	DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWモデル					
	VL20E/8D	PC-VL20E8D	DVD-R/RWモデル			—		
VALUESTAR T	VT900/8D	PC-VT9008D	DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWモデル			TVモデル (リモコン添付)		
	VT700/8D	PC-VT7008D						
	VT500/8D	PC-VT5008D						
VALUESTAR F	VF700/8D	PC-VF7008D			PS/2キーボード PS/2マウス (ファミリーボタン付き)			
	VF500/8D	PC-VF5008D	DVD-RAM/R/RW モデル					
VALUESTAR FS	VS500/8D	PC-VS5008D		液晶ディスプレイ一体型モデル	ワイヤレスキーボード (トラックボール内蔵)			

◆本文中の画面やイラスト、ホームページについて

本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また実際の画面とは異なることがあります。
記載しているホームページの内容やアドレスは、本冊子制作時点のものです。

◆このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

（本文中の表記）	（正式名称）
Windows、Windows XP、Windows XP Home Edition	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1
Windows、Windows XP、Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1
Office Personal 2003	Microsoft® Office Personal Edition 2003（Microsoft Office Word 2003、Microsoft Office Excel 2003、Microsoft Office Outlook® 2003、Microsoft Office Home Style+）
Word 2003	Microsoft® Office Word 2003
Excel 2003	Microsoft® Office Excel 2003
Outlook 2003	Microsoft® Office Outlook® 2003
Home Style+	Microsoft® Office Home Style+
IME	Microsoft® IME 2003
インターネットエクスプローラ、Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 6.0 Service Pack 1
@nifty でインターネット	@nifty でインターネット for Windows® Version5.01
かるがるネット	かるがるネット接続ソフト
So-net 簡単スターター	So-net 簡単スターター Ver.2.3
DION サインアップ	DION サインアッププログラム
POINT サインアップナビ	POINT（POWERED INTERNET）サインアップナビ Ver.1
BIGLOBE でインターネット	BIGLOBE インターネット接続ツール
i- フィルター	i- フィルター Personal Edition
WinDVD	InterVideo® WinDVD™ 4 for NEC
家庭の医学	時事通信社「家庭の医学」デジタル版 II
クイズマスター	クイズマスター for Windows
蔵衛門デジブック	蔵衛門 10 デジブック for NEC
携帯マスター	携帯マスター 10 for NEC
現代用語の基礎知識	現代用語の基礎知識 2003 年版

ケンチャコ大冒険シリーズ	できる学習クラブ　ケンチャコ大冒険　ようちえん できる学習クラブ　モンモンタウンの ケンチャコ大冒険（小学 1 年生） できる学習クラブ　りゅうぐうドームの ケンチャコ大冒険（小学 2 年生） できる学習クラブ　ピンポン島の ケンチャコ大冒険（小学 3 年生） できる学習クラブ　天空ランドの ケンチャコ大冒険（小学 4 年生） できる学習クラブ　ハイパースペースの ケンチャコ大冒険（小学 5 年生） できる学習クラブ　オーエドシティの ケンチャコ大冒険（小学 6 年生） ケンチャコ大冒険　ローマ字キーマスター できる学習クラブ　パステルランドの ケンチャコ大冒険（思考能力基礎）
ステップアップ英会話	ステップアップ英会話 基礎 レベル B Ver.1.00
スーパーマップル・デジタル	Super Mapple Digital Ver.4 for NEC
DVD MovieWriter	Ulead® DVD MovieWriter™ for NEC Ver.2
DVD-MovieAlbum	DVD-MovieAlbumSE 3
はっけよい！打ノ花	大相撲タイピングソフト　はっけよい！打ノ花
VideoStudio	Ulead® VideoStudio® 6 SE Basic
PCGATE Personal	PCGATE Personal Ver2.1
BeatJam	BeatJam for NEC
ポケットレシピ	お料理マム 2 ポケットレシピ
ホームページミックス	ホームページミックス /R.2
LittleFox	LittleFox　バンドル版バージョン 1.0
RecordNow DX	Sonic RecordNow DX
Liquid Surf	Liquid Surf™ Version 1.11
Liquid View	Liquid View® Version 2.00N

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
（2）本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り換えいたします。
（4）当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、（3）項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
（5）本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
（6）海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
（7）本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® XP Home EditionまたはMicrosoft® Windows® XP Professional、および本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
（8）ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

■輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。
本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービス及び技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。
必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。
輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

■ Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC*1 does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

＊1: NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd.

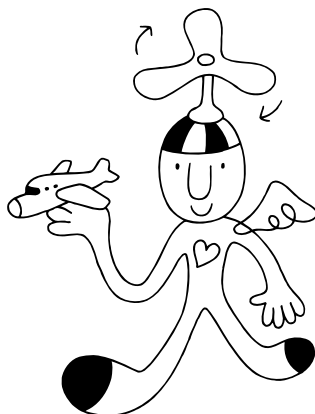
853-810601-227-A
2004年1月　初版

※電子マニュアルの「ぱそガイド」にこのマニュアルに載っていない情報がたくさん載っていますのでご覧ください。詳しくは、PART1の「トラブル事例の探し方」(p.2)をご覧ください。
※TVモデルをお使いの方は、別冊の『TVモデルガイド』の「PART6 TVモデルQ&A」もあわせてご覧ください。
※BSモデルをお使いの方は、別冊の『パソコンで楽しむBSデジタル放送』の「PART5 SmartVision BS Q&A」もあわせてご覧ください。

PART

1

トラブル解決 Q&A

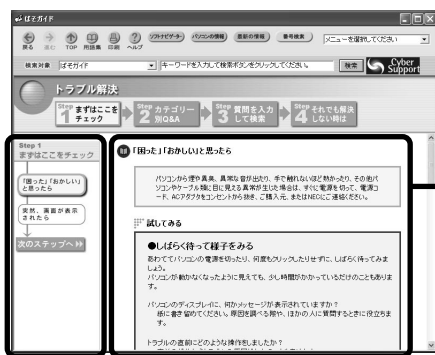
パソコンを使っていてトラブルが起きたときは、次ページの「トラブル事例の探し方」をヒントに、このPARTで説明しているQ&A事例の中からあてはまる項目を探してみてください。
パソコンが使える場合は、電子マニュアル「ぱそガイド」の「トラブル解決」もあわせてご覧ください。

トラブル事例の探し方

このマニュアルや電子マニュアル「ぱそガイド」で、自分が直面しているのと同じ事例や似た症例を探してみましょう。

パソコンが使えるときは「ぱそガイド」で！

デスクトップの「ぱそガイド」をダブルクリックして、電子マニュアル「ぱそガイド」を起動します。「ぱそガイド」では、パソコン使用中に発生するさまざまなトラブル事例を紹介しています。パソコンが使えるときは、まず「ぱそガイド」を見てみましょう。

「ぱそガイド」を見る

「トラブル解決」をクリック

内容を確認

トラブルが解決されなかったら次のステップへ

ヒント

ぱそガイドの内容を印刷する

「ぱそガイド」で表示した内容を紙に印刷しておくと、後で読み返すときなどに便利です。次の手順で印刷できます。

①パソコンにプリンタを接続して使えるようにする
②印刷したい画面を表示させる
③画面上方の 印刷 をクリックする
④「印刷」画面で「印刷」をクリックする

「ぱそガイド」トラブル解決のステップ

Step 1 まずはここをチェック

解決に向けての段取りや、画面に表示されたメッセージについて紹介しています。

Step 2 カテゴリー別Q＆A

パソコン使用中に発生するさまざまなトラブル事例を紹介しています。

Step 3 質問を入力して検索

ぱそガイドやWindowsのヘルプの検索について紹介しています。

Step 4 それでも解決しない場合は

ホームページやNECのサポート窓口を紹介しています。

パソコンが使えないときは このマニュアルで！

次ページ以降に、さまざまなトラブル事例をカテゴリーごとに紹介しています。パソコンが動かなくて「ぱそガイド」が使えない場合などは、こちらをご覧ください。

こんなところでも探せます

- ●インターネット　⇒（1）ページ参照
  - ・NECの「121ware.com」
  - ・Microsoftのホームページ
- ●Windowsの「ヘルプとサポート」
- ●テレビ機能については『TVモデルガイド』
- ●お使いの周辺機器やアプリケーションソフトのマニュアル、製造元のホームページ、など

パソコンの様子がおかしい

パソコンが異常に熱を持ったとき、変なにおいがしたときなど、様子がおかしいと思ったらここをご覧ください。いきなり電源プラグを抜いたりせず、落ち着いて対処しましょう。

パソコンの様子がおかしい。煙や異臭、異常な音がしたり、手でさわれないほど熱い。パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた

すぐに電源を切って、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜き、NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。
電源が切れないときは、パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続けてください。

参照

NECのお問い合わせ先→『121wareガイドブック』

パソコンを使っているとカリカリと変な音がする

パソコンの電源を入れた状態でなにも作業をしていないときに、ハードディスクが勝手に動作することがあります。これはパソコンが自動的にデータの保存などの作業をしているためであり、問題はありません。
ただし、ハードディスクの空き容量が少ないときや、ハードディスク上のデータの断片化が激しいときは、ハードディスクの動作に負担がかかり、ハードディスクのアクセス音がしばらく続くことがあります。このようなときはディスクデフラグやディスククリーンアップを実行してください。
それでも、あまりにも異常な音がするときや、このような状態が頻繁に続くときは、NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。

メモ

データの断片化とは、データがハードディスクの空いているところに、バラバラに保存される状態をいいます。

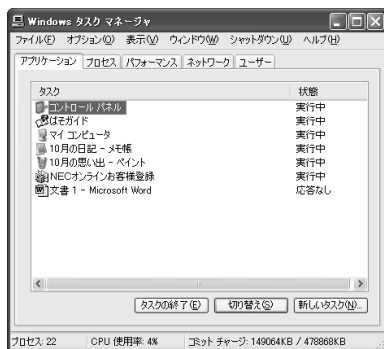
参照

- ディスクデフラグ、ディスククリーンアップについて→「ぱそガイド」-「パソコンの練習と基本」-「使いこなしのヒント」-「メンテナンスとセキュリティ」-「ハードディスクのメンテナンス」
- NECのお問い合わせ先→『121wareガイドブック』

急に動かなくなった、フリーズした

アプリケーションや周辺機器に異常が発生すると、どんな操作をしてもパソコンやアプリケーションが反応しなくなることがあります(この状態をフリーズ、またはストール、ハングアップといいます)。このような場合は、次の操作を行ってください。

異常が起きているアプリケーションを終了させる

1 【Ctrl】と【Alt】を押しながら【Delete】を1回押します。
「Windows タスクマネージャ」の画面が表示されます。

2 「アプリケーション」タブをクリックし、右側に「応答なし」と表示されているプログラム(アプリケーション)をクリックして、「タスクの終了」をクリックします。

この方法でアプリケーションが終了できなかったり、終了できても、正しい電源の切り方で電源が切れないときは、次の操作を行ってください。

強制的に電源を切る

1 パソコン本体の電源スイッチを、電源が切れて電源ランプが消えるまで押しつづけます。
通常、4秒以上押しつづけるとパソコンの電源が切れます。

2 5秒以上待ってから、電源スイッチを押します。
パソコンの電源が入り、場合によっては、「ディスクのチェック」が自動的に始まり、ハードディスクがチェックされます。
「ディスクのチェック」で異常が発見されなかったときや、「ディスクのチェック」が実行されなかったときは、そのままWindowsが起動します。

チェック!!

動作が止まっているように見えても、実はパソコンが処理するのに時間がかかっているだけということがあります。あわてる前に、画面の表示状態やCD/ハードディスクアクセスランプが点灯していないかなどをよく確認しましょう。

メモ

画面が突然真っ暗になったときには、パソコンが省電力状態になったことが考えられます。省電力状態から復帰するには、電源スイッチを押します。
詳しくは「ディスプレイに何も表示されない」(p.15)をご覧ください。

チェック!!

- 【Ctrl】と【Alt】を押しながら【Delete】は、2回以上押さないでください。
- 「Windows タスクマネージャ」の画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。表示されない場合は、しばらくお待ちください。
- アプリケーションで編集していた文書、画像などのデータは保存できません。

チェック!!

- ひんぱんに強制終了を行うとハードディスクが故障することがあります。
- 強制終了を行うと直後の再起動時に「ディスクのチェック」が自動的に起動することがあります。

チェック!!

「ディスクのチェック」の結果、なにかメッセージが表示された場合は、メッセージにしたがってください。
うまく起動できなかった場合は、「PART2 再セットアップ」(p.35)をご覧になり、システムの修復または再セットアップを行ってください。

3 「スタート」をクリックして、「終了オプション」をクリックします。

「コンピュータの電源を切る」の画面が表示されます。

4 「電源を切る」をクリックします。

パソコンの電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、もう1度電源スイッチを押しつづけてください。パソコンの電源ランプがオレンジ色に光っている場合は、いったんパソコンの電源コンセントを抜いてから、電源コンセントを入れ直してみてください。

それでもトラブルが解決しないときは、「PART2 再セットアップ」(p.35)をご覧になり、システムの修復または再セットアップを行ってください。

こんなときは

ディスプレイに何も表示されない、画面が真っ暗になる、英語のメッセージが表示される、など

「電源のオン / オフ」(p.14) をご覧ください。

マウス(またはトラックボール)やキーボードが反応しない、正しく動作しない、など

「マウス、トラックボール、キーボード」(p.7)をご覧ください。

CD-ROM などのディスクが取り出せない

「その他」(p.32)をご覧ください。

電源が切れない

「電源のオン/オフ」(p.14)をご覧ください。

周辺機器を取り付けたらパソコンが起動しなくなった

「周辺機器」(p.28)をご覧ください。

メモ

パソコンが使えるときは、「ぱそガイド」-「トラブル解決」も参照してください。

マウス、トラックボール、キーボード

マウス(またはトラックボール)やキーボードが正しく動作しなかったり、反応しないときはここをご覧ください。

TVモデルまたはBSモデルをお使いの場合、リモコンのトラブル解決Q&Aについては、『リモコン取扱説明書』をご覧ください。

「テンキーから数字が入力できない」「変換できない漢字、記号がある」「ダブルクリックしにくい」など、マウス(またはトラックボール)やキーボードの操作に関するQ&Aは「ぱそガイド」も参照してください(「ぱそガイド」-「トラブル解決」-「Step 2 カテゴリー別Q&A」の「マウス/リモコン」(「トラックボール/リモコン」)、「文字入力/キーボード」)。

マウス(またはトラックボール)を動かしても、キーボードのキーを押しても反応しない、反応が悪い

ポインタが砂時計の形に変わっていませんか?

砂時計のポインタ

ポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、マウス(またはトラックボール)やキーボードの操作が受け付けられない場合があります。処理が終わるまで待っていてください。

PS/2マウスをお使いですか?

PS/2マウスをお使いの場合は、マウスがキーボード背面のマウスコネクタにしっかり接続されていないと、マウスが正しく動作しません。
『はじめにお読みください』をご覧になり、正しく接続されているか、またプラグがきちんと差し込まれているかを確認してください。正しく接続されていない場合は、接続し直してください。

PS/2キーボードをお使いですか?

PS/2キーボードをお使いの場合は、キーボードとパソコン本体がしっかり接続されていないと、キーボードが正しく動作しません。
『はじめにお読みください』をご覧になり、正しく接続されているか、またプラグがきちんと差し込まれているかを確認してください。正しく接続されていない場合は、接続し直してください。

チェック!!

動作が止まったように見えても、実はパソコンが処理するのに時間がかかっているだけということがあります。画面表示やCD/ハードディスクアクセスランプが点灯していないかをよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

しばらく待っても、マウス（またはトラックボール）やキーボードの操作ができないとき

アプリケーションや周辺機器に異常が発生して動かなくなった（フリーズした）ものと考えられます。このPARTの「急に動かなくなった、フリーズした」（p.5）をご覧になり、異常が起きているアプリケーションを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータは失われます。

トラックボールの光学式センサーが消灯していませんか？（ワイヤレスキーボードの場合）

トラックボールに触れない状態が約1分以上続くと、トラックボールの光学式センサーが赤く点滅します。この状態でキーボードのキーやボタン、トラックボールに触れない状態がさらに10分以上続くと、トラックボールの光学式センサーが消灯して、トラックボールを動かしても反応しなくなります。この場合、キーボードのいずれかのキーまたはボタンを押すと、トラックボールの光学式センサーが赤く点灯し、トラックボールが使えるようになります。

キーボード内蔵のバッテリは充電されていますか？（ワイヤレスキーボードの場合）

キーボード内蔵のバッテリが充電されていないと、キーボードとトラックボールは使えません。バッテリが減るとメッセージが表示されます。バッテリの残量が少なくなっているときは『はじめにお読みください』のPART2「キーボードを使う準備をする」をご覧になり、バッテリを充電するか、キーボードにACアダプタを取り付けてください。
なお、バッテリは消耗品です。使用状態によって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、バッテリパックの交換時期です。このときは、別売の新しいバッテリ（型番：PK-IO/BP01）に交換してください。

トラックボールを操作しても、画面上の（矢印）が縦や横にまっすぐだけしか動かないとき（ワイヤレスキーボードの場合）

バッテリの残量が少なくなっていることが考えられます。『はじめにお読みください』のPART2「キーボードを使う準備をする」をご覧になり、バッテリを充電してみてください。

参照

- バッテリの充電について→『はじめにお読みください』のPART2「キーボードを使う準備をする」
- バッテリの交換について→付録の「バッテリパックの充電と交換（ワイヤレスキーボード）」（p.67）

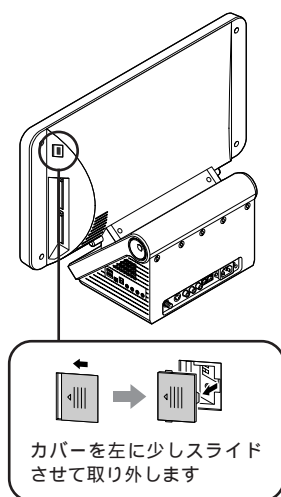
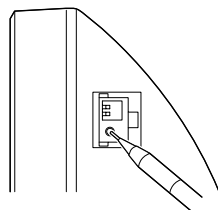
バッテリをフル充電するには、約3.5時間かかります。

メモ

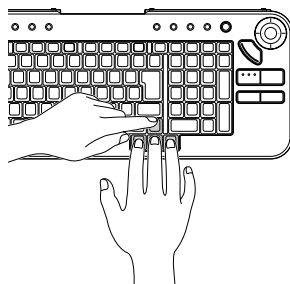
バッテリの充電、ディップスイッチの設定を変更、登録作業をもう一度行う、キーボードをパソコン本体に近づけるなどを行っても、正しく動作しないときは、キーボードの故障またはパソコン本体の電波受信部の故障が考えられます。NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。修理・交換を依頼される場合は、キーボード、パソコン本体の両方をお持ち込みください。

キーボードの登録操作をしてみてください(ワイヤレスキーボードの場合)

無線を使ってキーボードからパソコン本体に信号を送るために、登録操作が必要になることがあります。
このパソコンの出荷時には、あらかじめ登録が済んでいます。ところが、何らかの原因で登録内容が消えてしまうことがあり、キーボードからの操作ができなくなることがあります。次の手順で登録をしてみてください。

1. キーボードのバッテリが充電されていることを確認します。
2. パソコン本体の電源ケーブルが正しく接続されていることを確認します。
3. 本体側面のカバーをスライドさせて取り外します。

4. シャープペンシルなどを使って、本体側面の「登録ボタン」を押します。
登録モードになり、本体前面のランプ(✉、1、A、⇅)がすべて点灯します。

このとき強く押し込み過ぎると故障の原因になります。ご注意ください。

5 手順4の操作を行った後、20秒以内にキーボードの [Home]、[PgDn]、[End]、[PgUp] の4つのキーを同時に2秒間以上押しつづけます。

登録が完了すると、登録モードが解除され、本体前面のランプが元の状態に戻ります。ご購入時の状態では、(✉、1、A、⇅)のランプが消えます。

6 手順3で取り外した本体側面のカバーを取り付けます。
これで、登録操作は完了しました。

☹➡☺ **パソコン本体から離れた場所で操作していませんか?(ワイヤレスキーボードの場合)**

キーボードからの電波は、約1mの範囲に届きます。周囲の環境によっては、周辺からの電波の影響*で通信距離が短くなることもあります。キーボードをパソコン本体の正面すぐ近くに置いてみて、操作できるか確認してください。
トラックボールやキーボードが正しく動作しない場合は、キーボードとパソコン本体の設置場所を変えたり、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。ディップスイッチの変更のしかたは、この後の「電波の混信、妨害が発生していませんか？」(p.11)をご覧ください。

＊電波の影響の例

・パソコン本体が、スチール机やスチール棚のような金属製のものの上に設置してある場合
・パソコン本体の前に周辺機器を設置してある場合(パソコン本体前面の表示ランプ付近に受信用のアンテナが内蔵されており、周辺機器を近づけることにより電波の影響を受けやすくなります)
・このパソコンを複数、隣接して使用している場合(隣接したパソコンのキーボードからの電波の影響)
・このパソコンに隣接した場所で電器製品をご使用になる場合(電器機器のノイズによる影響)

メモ

通信距離の短さが気になる場合は、ディップスイッチの設定を変更して、周波数を変えることをおすすめします。

・このパソコンで使用している周波数帯(27.000MHz、27.075MHz、27.150MHz、27.225MHz)と同じ周波数帯を使用している電器機器(市民無線、漁業無線、アマチュア無線等)を使用している場合(電器製品のノイズによる影響)

・携帯電話やコードレス電話などで話中の場合

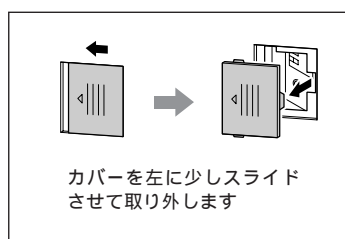
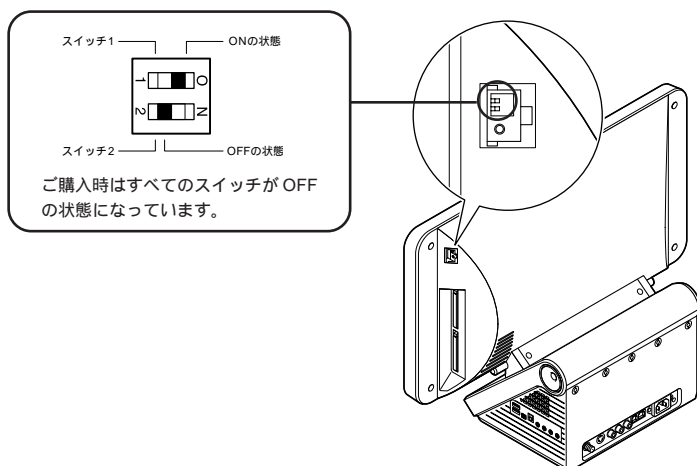
ディップスイッチの設定が間違っていませんか?(ワイヤレスキーボードの場合)

キーボード、パソコン本体のディップスイッチの設定がお互いに異なっていると、無線電波のやり取りが正しく行われません。もし違っているときは、両方を同じ設定にしてください。ディップスイッチの変更のしかたは、次の「電波の混信、妨害が発生していませんか?」をご覧ください。

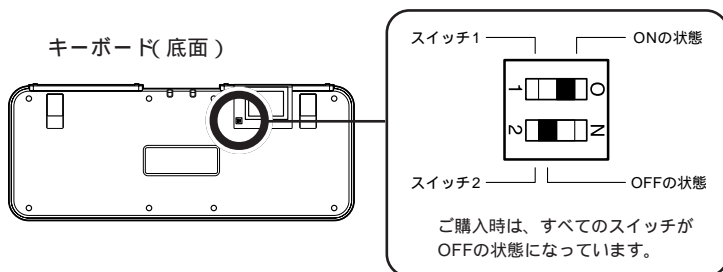
電波の混信、妨害が発生していませんか?(ワイヤレスキーボードの場合)

このパソコンを使用する周囲の環境によっては、電波の混信や妨害が発生して、キーボードが正しく動作しないことがあります。このとき、キーボード、パソコン本体の両方のディップスイッチの設定を変更する(チャンネルを変更する)ことで、症状を改善できる場合があります。ディップスイッチの設定を変更するときは、次の説明をご覧ください。

●パソコン本体のディップスイッチ

パソコン本体のディップスイッチは、パソコン本体側面のカバー内にあります。ディップスイッチの設定を変更するときは、カバーを外してください。

●キーボードのディップスイッチ

キーボードのディップスイッチは、底面にある電池カバー内部にあります。ディップスイッチの設定を変更するときは、カバーを外してください。

キーボード(底面)

スイッチ1とスイッチ2を変更するとチャンネル(使用周波数)を変更できます。

ご購入時の状態で混信、妨害が起こる場合は、まずスイッチ1とスイッチ2を、次のいずれかに変更(チャンネルを変更)することをおすすめします。ディスプレイとキーボードが同じチャンネルになるように変更してください。

チャンネル	スイッチ1	スイッチ2	使用周波数帯
ch1	OFF	OFF	27.000MHz
ch2	ON	OFF	27.075MHz
ch3	OFF	ON	27.150MHz
ch4	ON	ON	27.225MHz

：ご購入時の状態

光センサーマウスが正しく動作しない

光センサーマウスは、マウス底面にある赤い光をセンサーで検知することで、マウスの動きを判断しています。次のような表面では正しく動作しない(操作どおりにマウスポインタが動かない)場合あります。

・反射しやすいもの(鏡、ガラスなど)
・白いもの
・光沢があるもの(透明、半透明な素材を含む)
・網点の印刷物など、同じパターンが連続しているもの(雑誌や新聞の写真など)
・濃淡のはっきりした縞模様や柄のもの

操作どおりにマウスポインタが動かないときは、光沢のない印刷用紙や光学式マウスに対応したマウスパッドなどの上で操作してください。

チェック!!

・電池を交換したり、ディップスイッチの設定を変更しても、正しく動作しないときは、キーボードの故障またはパソコン本体の電波受信部の故障が考えられます。NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。修理・交換を依頼される場合は、キーボード、パソコン本体の両方をお持ち込みください。
・カバーを外したときは、外したカバーをなくさないように注意してください。また、隙間から異物を入れないように注意してください。

チェック!!

動作が止まったように見えても、実はパソコンが処理するのに時間がかかっているだけということがあります。画面表示やCD/ハードディスクアクセスランプが点灯していないかをよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

マウス、キーボードに飲み物をこぼしてしまった

やわらかい布などで拭き取ってください。キーボードのキーとキーの間に入ってしまったときは、水分が乾くのを待ってからお使いください。乾いたあとで、キーを押しても文字が入力されないなどの不具合があるときは、NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。

メモ

ジュースなどをこぼしたときは、きれいに拭き取っても内部に糖分などが残り、マウス、キーボードが故障することがあります。また、パソコンのそばで、飲食、喫煙をすると、飲食物やタバコの灰がパソコン内部に入り、故障の原因となります。

参照

・マウス、キーボードのお手入れ→付録の「パソコンのお手入れ」(p.64)
・NECのお問い合わせ先→『121wareガイドブック』

電源のオン/オフ

電源を入れたとき、電源を切ろうとしたときにトラブルが発生したときは、こちらをご覧ください。

電源が切れない。強制的に電源を切りたい

CD-ROMやフロッピーディスクなどがCD/DVDドライブやフロッピーディスクドライブにセットされている場合は、すべて取り出してから電源を切ってください。

正しい電源の切り方

1 「スタート」をクリックし、「終了オプション」をクリックします。

「コンピュータの電源を切る」の画面が表示されます。

2 「電源を切る」をクリックします。

しばらくすると、自動的に電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、アプリケーションに異常が起きていると考えられます。このPARTの「急に動かなくなった、フリーズした」(p.5)をご覧になり、異常が起きているアプリケーションを終了してください。それでも電源が切れないときは、同じページの「強制的に電源を切る」の操作を行ってください。

「文書を作成中に電源を切ってしまった」など電源のオン/オフに関するQ&Aは「ぱそガイド」も参照してください(「ぱそガイド」-「トラブル解決」-「Step 2 カテゴリー別Q&A」の「電源のオン/オフ」)。

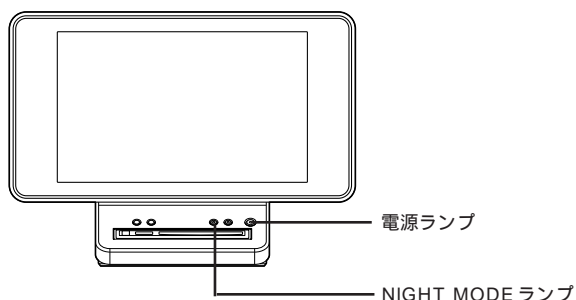
参照

電源の入れ方、切り方→『はじめにお読みください』の「電源の入れ方と切り方」

チェック!!

電話回線を使うアプリケーションを起動しているときは、アプリケーションを終了させてから電源を切ってください。

ディスプレイに何も表示されない

パソコンの電源を入れたときにディスプレイに何も表示されないときや、パソコンを使っていて画面が真っ暗になったときは、パソコン本体の電源ランプ、ディスプレイの電源ランプ(ディスプレイがセットになっているモデルの場合)、本体前面のNIGHT MODEランプ(液晶ディスプレイ一体型モデルの場合)の状態を確認してください。

パソコン本体の電源ランプが消えている、またはオレンジ色に点灯しているとき

パソコン本体の電源スイッチを押してください。画面が表示されますか？

画面が表示されるときは、電源が切れていたか、パソコン本体の省電力機能が働いて省電力状態になっていたものと考えられます。
このパソコンは、ご購入時には20分間何も操作しないと自動的に省電力状態になるように設定されています。

パソコン本体の電源ケーブルなどは正しく接続されていますか？

一度、電源ケーブルをコンセントから抜き、『はじめにお読みください』をご覧になり、もう一度パソコンの各ケーブルを接続し直してください。
電源ケーブルなどすべてのケーブルを正しく接続し直して、電源を入れても本体の電源ランプが点灯しないときは、パソコン本体の故障が考えられます。NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。

メモ

ディスプレイの電源ランプの色
ディスプレイがセットになっているモデルの場合、ディスプレイの電源ランプは、緑色に点灯するときと、オレンジ色に点灯するときがあります。

・緑色に点灯しているとき
　ディスプレイとパソコンの電源が入っていて、ディスプレイとパソコン本体が接続されています。
・オレンジ色に点灯しているとき
　ディスプレイがスタンバイ状態になっています。

チェック!!

電源が入っているとき（省電力状態のときも含む）に、4 秒以上電源スイッチを押し続けると強制的に電源が切れてしまうので注意してください。強制的に電源を切ると元の状態に復帰できなくなります。

参照

省電力機能について→『パソコン機能ガイド』PART4 の「省電力機能」

参照

NEC のお問い合わせ先→『121ware ガイドブック』

パソコン本体の電源ランプが緑色に点灯しているとき

マウス(またはトラックボール)を軽く動かしてみてください。画面が表示されますか?

画面が表示されるときは、ディスプレイの省電力機能が働いていたものと考えられます。

フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか?

フロッピーディスクやCD-ROMなどがセットされているときは、いったん取り出します。パソコン本体の電源スイッチを押して電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。

ディスプレイの電源ランプが消えていませんか?

ディスプレイがセットになっているモデルの場合、ディスプレイの電源ランプが点灯していないときは、いったんパソコン本体の電源を切ります。『はじめにお読みください』の「電源を入れてパソコンを使えるようにする」をご覧になり、ディスプレイの電源を入れてから、パソコン本体の電源を入れ直してください。

ディスプレイの輝度(明るさ)が小さくなっていませんか?

液晶ディスプレイ一体型モデルの場合は、本体前面の輝度調節ボタンで画面の輝度(明るさ)を調節してください。ディスプレイがセットになっているモデルの場合は、ディスプレイのマニュアルをご覧になり画面の輝度(明るさ)を調節してください。

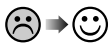
パソコン起動後にディスプレイの接続を行っていませんか?

ディスプレイがセットになっているモデルの場合、パソコン起動後にディスプレイを接続してもディスプレイには何も表示されないことがあります。このような場合は、パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続けていったん強制的に電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。

休止状態の間に、コンピュータの設定を変更したり周辺機器などの接続を変更しませんでしたか?

休止状態のときに周辺機器を接続したり、接続されていた周辺機器を取り外したりすると、Windowsが起動しなくなることがあります。その場合は、周辺機器の接続を元の状態に戻して電源スイッチを押してください。

メモ

フロッピーディスクや CD-ROM から起動したいときは、システムファイルが入ったものと入れ替えてから、電源を入れ直してください。

パソコン本体やディスプレイのケーブルなどは正しく接続されていますか？

『はじめにお読みください』をご覧になり、もう一度パソコンの各ケーブルを接続し直してください。
すべて正しく接続されているのにディスプレイに何も表示されないときは、ディスプレイまたはパソコン本体の故障が考えられます。NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。

パソコン本体のNIGHT MODEランプが点灯しているとき(液晶ディスプレイ一体型モデルの場合)

パソコン本体のNIGHT MODEボタンを押してください。画面が表示されますか?

NIGHT MODEとは、夜間に画面表示を消したままでTV録画をしたり、一時的に画面表示や音声を消したりするときに使う機能です。NIGHT MODEボタンを押すと、NIGHT MODEになります。

電源スイッチを押しても電源が入らない

まれに、パソコン本体に電荷が帯電し、電源スイッチを押しても電源が入らない状態になることがあります。次の操作を行い、放電してみてください。

1. 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. パソコン本体の電源スイッチを2、3回押します。
   電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で電源スイッチを2、3回押すことで、本体に帯電した電荷が放電されます。
3. そのまましばらく放置した後、電源ケーブルを正しく接続し直します。
4. パソコン本体の電源スイッチを押して、電源を入れます。

この操作を行ってもパソコンの電源が入らない場合は、パソコン本体の故障が考えられます。NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。

チェック!!

ディスプレイがセットになっているモデルの場合に、パソコンの電源が入っているときは、添付のディスプレイとパソコン本体を接続するケーブルの抜き差しは行わないでください。電源が切れないときは、パソコン本体の電源スイッチを 4 秒以上押し続けてください。

参照

NECのお問い合わせ先→『121wareガイドブック』

チェック!!

放電を確実に行うため、電源ケーブルはしばらくコンセントから抜いたままにしておいてください。

参照

NECのお問い合わせ先→『121wareガイドブック』

「Windows 拡張オプション メニュー」が表示された

「セーフ モード」を選んで、【Enter】を押し、Windowsをセーフモードで起動します。
セーフモードで起動すると画面のデザイン、配色や解像度などが通常とは異なりますが、必要最低限の機能は使えるようになります。
「スタート」メニューの「終了オプション」から「再起動」をクリックし、再起動して問題がなければ、元の状態に戻ります。
セーフモードで起動できなかった場合や、再起動しても問題が解決しなかった場合は、システムに障害が発生している可能性があります。「システムの修復」または「再セットアップ」を行ってください。

参照
システムの修復、再セットアップ→「PART2 再セットアップ」(p.35)

「オペレーティングシステムの選択」が表示された

「Microsoft Windows XP Home Edition」または「Microsoft Windows XP Professional」を選んで【Enter】を押してください。Windowsが起動します。

「再セットアップとは」が表示された

画面の指示にしたがってまず【F3】を押して、それからパソコン本体の電源スイッチを押して一度パソコンの電源を切ってください。

パソコンの電源を入れると、NECロゴが表示された後、画面がまっくらになる

電源を入れると、「NEC」ロゴが表示された後、画面が真っ暗になるときは、「PART2 再セットアップ」(p.35)をご覧になり、パソコンを「セーフモード」で起動してみてください。

画面に英語のエラーメッセージが表示される

「Checking file system on」と表示された場合

パソコンの電源を切る際に、Windowsは作業中のファイルをディスクに保存し直すなどのいくつかの処理を行います。その処理が正しく行われなかった場合に、このメッセージが表示されます。

このメッセージが表示された後しばらくすると、自動的に、ハードディスクに異常が発生していないかどうかチェックする処理がはじまります。ハードディスクに異常がなければそのままWindowsが起動します。以降は問題なくお使いいただけます。

Windowsが正常に起動しなかった場合は、画面にメッセージが表示されますので、その内容をよく読んで対処してください。

「Invalid system disk」、「Operating System not found」などのメッセージが表示された場合

フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？

フロッピーディスクやCD-ROMなどを取り出してから、何かキー(【Enter】など)を押してください。ハードディスクからWindowsが起動します。

フロッピーディスクやCD-ROMなどがセットされていないのにこれらのメッセージが表示される場合は、ハードディスクがフォーマットされたか、システムが壊れていて起動できない状態になっています。システムの修復または再セットアップを行ってください。

参照

システムの修復、再セットアップ→「PART2 再セットアップ」(p.35)

カーソルが表示されたきり、なにも表示されない

フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？

フロッピーディスクやCD-ROMなどを取り出してから、再起動してください。

ハードディスク内のWindowsが起動します。

電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切ってしまった

パソコンに異常があると、電源を切っても電話回線が切断されない場合があります。その場合は一度、パソコンの電話回線用モジュラーコネクタからモジュラーケーブルを抜いてください。電話回線が切断されます。
パソコンの電源を切ると、ダウンロード中のデータは正常に保存されません。

パソコンの使用環境を変更したら、Windowsが起動しない

BIOSセットアップメニューで、パソコンの使用環境を変更した後に、Windowsが起動しなくなったときは、システムの設定が正しくない可能性があります。次の手順でシステムの設定をご購入時の状態に戻してから、再起動してください。

1. 別売の周辺機器や拡張ボードを取り付けているときは、取り外して、購入時の状態に戻します。
2. パソコン本体の電源を入れ、「NEC」のロゴが表示されたら【F2】を押します。
   BIOSセットアップの画面が表示されます。
3. 【F9】を押します。
   「セットアップ確認」、「Load optimized settings」または「Load Setup Defaults」の画面が表示されます。
4. 「はい」または「Y」を選んで【Enter】を押します(液晶ディスプレイ一体型モデルの場合は、そのまま【Enter】を押します)。
   システムの設定が初期値に戻ります。
5. 【F10】を押します。
   「セットアップ確認」、「Save current settings and exit」または「SAVE to CMOS and EXIT」の画面が表示されます。
6. 「はい」または「Y」を選んで【Enter】を押します(液晶ディスプレイ一体型モデルの場合は、そのまま【Enter】を押します)。
   システムの設定が保存されて、自動的に再起動します。

チェック!!

電話回線を使うアプリケーションを起動しているときは、アプリケーションを終了させてから電源を切ってください。

チェック!!

「BIOS セットアップメニュー」で設定したパスワードは、左の操作を行っても初期値には戻りません(液晶ディスプレイ一体型モデルにはBIOS によるパスワードの機能はありません)。

参照

BIOS セットアップメニューについて→『パソコン機能ガイド』PART4の「BIOS セットアップメニュー」

チェック!!

- 手順 2 で【F2】を押しても BIOS セットアップの画面が表示されないときは、いったん電源を切り、再度電源を入れて、何回か【F2】を押してください。
- ディスプレイがセットになっているモデルの場合に、ディスプレイの特性により手順2で「NEC」のロゴ画面が表示されず【F2】を押せなかったときは、本体の電源を入れた直後、キーボードまたはディスプレイの1のランプ(機種によりランプの位置は異なります)が点灯するタイミングで、【F2】を何回か押してください。
- 表示されるメッセージは、機種によって異なる場合があります。

省電力機能

省電力状態(休止状態/スタンバイ状態)から元の状態に戻れなくなったときや、省電力機能が使えないときは、ここをご覧ください。

省電力状態にする前の状態の画面が表示されない

省電力状態から元の状態に戻すときは、パソコン本体の電源スイッチを押します。パソコン本体の電源スイッチを押しても元に戻らない場合は、以下の点を確認してください。

アプリケーションや周辺機器は省電力機能(休止状態/スタンバイ)に対応していますか?

対応していないアプリケーションや周辺機器で省電力状態にすると、正常に動作しなくなることがあります。このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、省電力状態にしないでください。

電源ケーブルは正しく接続されていますか(スタンバイ状態のとき)?

電源ケーブルを正しくコンセントに接続します。電源ケーブルが正しく接続されていなかった場合、作業内容は保持(記憶)されません。

スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルが抜けたりしませんでしたか?

スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルが抜けたりすると、保持(記憶)された内容は消えてしまいます。

スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに、電源スイッチを4秒以上押し続けませんでしたか?

スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに電源スイッチを4秒以上押し続けると、強制的に電源が切れ、保持(記憶)した内容は消えてしまいます。

「ディスプレイの省電力機能が設定できない」など、省電力機能に関するQ&Aは「ぱそガイド」も参照してください(「ぱそガイド」-「トラブル解決」-「Step 2 カテゴリー別Q&A」の「省電力機能」)。

参照

- 省電力機能について→『パソコン機能ガイド』PART4の「省電力機能」
- 省電力状態の確認のしかた→このPARTの「ディスプレイに何も表示されない」(p.15)

メモ

キーボードの電源スイッチを押しても、省電力状態から元の状態に戻せます。

フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？

フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされている状態で休止状態から復帰すると、正しく復帰できずにフロッピーディスクやCD-ROMから起動してしまうことがあります。
休止状態にする場合には、フロッピーディスクやCD-ROMを取り出してから休止状態にするようにしてください。なお、フロッピーディスクを取り出す前に、必要なファイルは保存してください。

省電力状態にする前の内容の復元が保証されない場合

次のような場合は、省電力状態にする前の内容は保証されません。

・省電力状態にする前の内容の記憶中、または復元中にCD-ROMなどを入れ替えたとき
・省電力状態にする前の内容の記憶中、または復元中にこのパソコンの環境を変更したとき
・省電力状態のときにこのパソコンの周辺機器の接続などを変更したとき

また、次のような状態で省電力状態にしても、復帰後の内容は保証されません。

・プリンタへ出力中のとき
・モデムなどを使って通信中のとき
・サウンド機能により音声を再生しているとき
・ハードディスクを読み書き中のとき
・CD-ROMなどを読み取り中のとき
・省電力状態に対応していない周辺機器を取り付けたとき

「スタンバイ状態に入ることができません。」と表示され省電力状態にできない

実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をし直してください。

電話回線を使用中のときは、回線を切ってから省電力状態にしてください。

休止状態からの復帰（再開）に失敗したときは、Windowsが起動しても休止状態にする前の作業内容が復元されない場合があります。その場合、保存していないデータは失われてしまいますので、休止状態にする前に必要なデータは必ず保存するようにしてください。

「コントロールパネル」の「電源オプション」で設定しても省電力状態にならない

アプリケーションや周辺機器は、省電力状態に対応していますか?

アプリケーションや周辺機器によっては、省電力機能を使おうとすると、正常に動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、もう一度電源を入れ直してください。また、このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、省電力状態にしないでください。

実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度、設定をし直してください。

通信中、省電力状態にできないアプリケーションもあります。電話回線を使用中のときは、回線を切ってから省電力状態にしてください。

スタンバイ状態から復帰中に、電源スイッチを押しませんでしたか？

スタンバイ状態から復帰中に電源スイッチを押すと、再度スタンバイ状態にしようとしてもスタンバイ状態にできなくなる場合があります。このような場合には、次の手順でパソコンを再起動してください。

1. 「スタート」をクリックし、「終了オプション」をクリックします。
2. 「再起動」をクリックします。

SCSIを使って周辺機器を接続していませんか？

SCSIを使って機器を接続した場合は、休止状態にできません。また、パソコンが自動的に休止状態にならないように設定を変更してください。

プリンタなど双方向通信を行う周辺機器を接続していませんか？

プリンタなど双方向通信を行う周辺機器を使用している場合は、自動的に省電力状態にできません。使用中の周辺機器の動作を中止するか、周辺機器の電源を切ってください。

メモ

手動で省電力状態にするには「スタート」-「終了オプション」をクリックして、「スタンバイ」ボタンをクリックします。

参照

パソコンが自動的に省電力状態にならないようにするには→『パソコン機能ガイド』PART4の「省電力の設定を変える」

省電力を設定しても自動休止機能または自動スタンバイ機能が利用できない

実行中のプログラムをすべて終了してから、もう一度設定し直してください。

電話回線を使用中のときは、回線を切ってから省電力状態にしてください。

アプリケーションや周辺機器は、省電力機能に対応していますか?

アプリケーションや周辺機器によっては、この機能を使おうとすると、正常に動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、もう一度電源を入れ直してください。また、このようなアプリケーションや周辺機器を使うときは、省電力状態にしないでください。

スクリーンセーバーは省電力機能に対応していますか？

「3D テキスト」などのOpenGL対応のスクリーンセーバーが動いているときは、自動的に省電力状態にはなりません。OpenGL対応のスクリーンセーバーに設定している場合は、他のものに変更してください。

チェック!!

SCSI を使って周辺機器を接続した場合は、パソコンを休止状態にできません。また、SCSI 対応機器をご利用になる場合は、パソコンが自動的に休止状態にならないように設定を変更してください。

参照

パソコンが自動的に省電力状態にならないようにするには→『パソコン機能ガイド』PART4 の「省電力の設定を変える」

ソフト

ソフトを使っていてトラブルが起きたときは、ここをご覧ください。

ソフトが起動しなくなった

他のソフトを起動していませんか？

複数のソフトが起動していると、メモリが不足して、新たにソフトを起動できないことがあります。すでに他のソフトが起動しているときは、それらを終了してから、起動してください。それでも起動しないときは、いったんパソコンを再起動してください。

ソフトを起動するのに必要なだけのメモリはありますか？

ソフトを起動するために必要なメモリ容量は、各ソフトのマニュアルをご覧ください。
このパソコンには、ご購入時には512Mバイトまたは256Mバイトのメモリが搭載されています（機種によって異なります）。それ以上のメモリが必要な場合は、メモリを増設してください。

ファイルサイズの大きい壁紙を使っていませんか?

ファイルサイズの大きい壁紙を使っていると、メモリが不足してアプリケーションを起動できなくなることがあります。壁紙のファイルサイズを確認してファイルサイズの小さい壁紙に変更してください。

そのソフトは省電力機能（休止状態/スタンバイ）に対応していますか？

対応していないソフトが起動しているときに省電力状態にすると、正常に動作しなくなることがあります。対応していないソフトでは、省電力状態にしないでください。
この機能を使って、電源を切ることができなくなったときは、4秒以上電源スイッチを押し続けて、強制的に電源を切ってください。

他のユーザーが同じソフトを使用していませんか?

Windowsに他のユーザーがログインしていると、同じソフトを同時に起動できないことがあります。そのソフトを他のユーザーが終了させてから、起動してください。

「ソフトがインストールできない」といったトラブルなど、ソフトに関するQ&Aは「ぱそガイド」も参照してください（「ぱそガイド」-「トラブル解決」-「Step 2 カテゴリー別Q&A」の「ソフト」）。

参照
メモリを増設するには→『パソコン機能ガイド』PART3の「メモリ」

参照
壁紙を変更するには→「ぱそガイド」-「トラブル解決」-「Step 2 カテゴリー別Q&A」-「画面」

参照
省電力機能について→『パソコン機能ガイド』PART4の「省電力機能」

インターネットエクスプローラを終了しても回線が切断されない

インターネットにダイヤルアップネットワーク接続している場合、インターネットエクスプローラを終了しても、回線が接続されたままになることがあります。回線を切断するには、画面右下の通知領域のをクリックし、表示された画面で「切断」をクリックしてください。

パソコンに添付のアプリケーションを追加または削除したい

ソフトナビゲーターを使えば、パソコンに添付のアプリケーションを追加したり削除したりできます。詳しくは「ぱそガイド」の「アプリケーションの紹介と説明」-「アプリケーションの追加と削除」をご覧ください。ソフトナビゲーターに登録されていないアプリケーションの追加や削除の方法も、「ぱそガイド」の「アプリケーションの紹介と説明」-「アプリケーションの追加と削除」をご覧ください。

ソフトが突然止まった（フリーズした）

ソフトを使っていると、突然キーボードやマウス（またはトラックボール）の操作ができなくなってしまうことがありますが、パソコンが故障したわけではありません。
この原因はさまざまですが、停止してしまったソフトだけを強制的に終了させることで、Windowsの操作を続けることができます。このPARTの「急に動かなくなった、フリーズした」（p.5）をご覧ください。

特定のソフトや周辺機器を使っているときにフリーズが起こる場合は、各メーカーにお問い合わせください。

また、このトラブルがしばしば起こる場合は、システムファイルに問題があることが考えられます。システムの修復、または再セットアップを行ってください。

「例外エラー」、「一般保護違反」などのエラーメッセージが画面に表示された場合、強制終了したり、電源スイッチを押したりする前に、メッセージの内容やエラーコードの内容を巻末のトラブルチェックシートにメモをしておいてください。お問い合わせの際、トラブルの原因や対処法を調べるのに役立ちます。

参照

システムの修復、再セットアップ→「PART2 再セットアップ」（p.35）

アプリケーションについて問い合わせをしたい

パソコンに添付のアプリケーションについて問い合わせるときは、「ぱそガイド」の「サービス＆サポート」やこのマニュアルの付録「アプリケーションのサポート窓口一覧」(p.74)をご覧になり、各アプリケーションのサポート窓口にお問い合わせください。また、パソコンご購入後、ご自分で追加された別売のアプリケーションについては、そのアプリケーションの販売元にお問い合わせください。

周辺機器

別売の周辺機器をこのパソコンに取り付けたときに、周辺機器が正しく動作しなかったり、パソコンの動作がおかしくなったりしたときはここをご覧ください。

別売の周辺機器を取り付けたが､正しく動作しない

取り付けた周辺機器が正しく動作しないときは、以下のチェック項目を確認した上で、その機器に添付のマニュアルをご覧になり、その機器がこのパソコンやWindows XPに対応しているかどうか、パソコンへの接続のしかたやドライバの設定などに誤りがないか、などを確認してください。
また、「スタート」-「ヘルプとサポート」をクリックし、「問題を解決する」、「ハードウェアおよびシステム デバイスの問題」の順にクリックして、必要なトラブルシューティングを行ってみてください。

正しい順序で電源を入れていますか？

パソコンが起動してから、周辺機器の電源を入れてもパソコン側で正しく認識されないことがあります。最初に周辺機器の電源を入れてから、パソコンの電源を入れてください。

周辺機器がパソコンに正しく接続されていますか。取り付けた周辺機器の設定は正しいですか？

周辺機器がパソコンと正しく接続されているか、ケーブルやコネクタを確認してください。また、周辺機器の設定が正しいか、確認してください。

デバイスマネージャに赤い「×」や黄色い「！」や緑の「？」マークがついていませんか？

取り付けた周辺機器に赤い「×」マークや黄色い「！」マークや緑の「？」マークがついているときは､その周辺機器が何らかの理由で正常に動作していないことが考えられます。周辺機器のマニュアルやWindowsの「ヘルプとサポート」をご覧になり、赤い「×」や黄色い「！」や緑の「？」マークがつかないように設定し直してください。

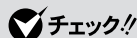
ドライバをインストールした後に、パソコンを再起動しましたか？

機器によっては、ドライバをインストールした後でパソコンを再起動する必要があります。「スタート」メニューの「終了オプション」をクリックし、「再起動」をクリックして再起動を行ってください。

ドライバのインストールや取り付けた機器の動作など、周辺機器に関するQ&Aは「ぱそガイド」も参照してください（「ぱそガイド」-「トラブル解決」-「Step 2 カテゴリー別Q&A」の「周辺機器」）。

参照

周辺機器について→周辺機器のマニュアル、『パソコン機能ガイド』

チェック!!

ほとんどのUSBまたはIEEE1394対応の周辺機器は、パソコンが起動した後から電源を入れても正しく認識されます。

別売の周辺機器を取り付けたら、パソコンが起動しなくなった

周辺機器がパソコンに正しく接続されていますか。取り付けた周辺機器の設定は正しいですか？

周辺機器がパソコンと正しく接続されているか、ケーブルやコネクタを確認してください。また、周辺機器の設定が正しいか、確認してください。

正しく接続できているのに起動できない場合は、周辺機器のドライバが原因でパソコンが起動できなくなったと考えられます。
セーフモードでパソコンを起動して、トラブルの原因になったドライバを無効にして、正しいドライバをインストールするか、ドライバ自体を削除する必要があります。
詳しくは、周辺機器に添付のマニュアルをご覧ください。または「スタート」-「ヘルプとサポート」をクリックし、「問題を解決する」、「ハードウェアおよびシステム デバイスの問題」の順にクリックして、必要なトラブルシューティングを行ってください。

セーフモードでパソコンを起動できないときは、パソコンの電源を切ってから新しく取り付けた周辺機器を外してください。
また、新しく取り付けた周辺機器を使用したいときは、周辺機器に添付のマニュアルをご覧になり、ドライバのインストールを再度行ってください。

参照

- セーフモードでパソコンを起動する方法→PART2の「セーフモードでパソコンを起動する」(p.38)
- ドライバのインストール→『パソコン機能ガイド』の「PART1 周辺機器を使うときのポイント」

メモ

ドライバを最新のものに更新すると正しく動作することがあります。
最新のドライバは周辺機器メーカーのホームページなどでダウンロードしてください。また、Windows Updateを行うと最新のドライバをダウンロードして、更新できることがあります。Windows Updateをするには「スタート」-「すべてのプログラム」-「Windows Update」をクリックしてください。

別売の周辺機器に添付されているドライバがフロッピーディスクで提供されているため、インストールできない

フロッピーディスクドライブが付いていないモデルの場合は、別売のフロッピーディスクユニットを購入してください。または、ホームページなどからドライバをダウンロードして入手できないか、ドライバがCD-ROMで提供されていないか、周辺機器のメーカーにお問い合わせください。

メモ

- 周辺機器によっては、本機にあらかじめドライバが用意されている場合があります。
- このパソコンでは、別売のUSB対応フロッピーディスクユニット(PC-VP-WU14)がご利用になれます。

パスワード

Windowsを起動したときにパスワードを入力してもログオンできない場合や、パスワードを忘れてしまった場合は、ここをご覧ください。

パスワードを入力すると「パスワードを忘れてしまいましたか？」と表示される

(キャップスロックキーランプ）が点灯していませんか？

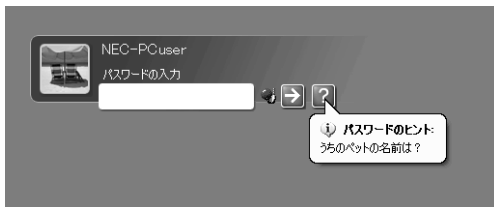
キャップスロックキーランプは、PS/2キーボードをお使いの場合はキーボード上側に、ワイヤレスキーボードをお使いの場合はパソコン本体前面についています。キャップスロックキーランプが点灯しているときは英字の入力が大文字入力になります。【Shift】を押しながら、【Caps Lock】を押して、キャップスロックを解除してから、パスワードを入力し直してください。

(ニューメリックロックキーランプ）は点灯していますか？

ニューメリックロックキーランプは、PS/2キーボードをお使いの場合はキーボード上側に、ワイヤレスキーボードをお使いの場合はパソコン本体前面についています。
ニューメリックロックキーランプが点灯しているときは、テンキーを使って数字の入力ができます。【NumLock】を押して、ニューメリックロックをしてから、パスワードを入力し直してください。

パスワードを忘れてしまった

Windows のパスワードを忘れてしまったとき

「ようこそ」画面のパスワード入力欄の右の？をクリックしてください。もし、そのユーザーのパスワードを設定したときに「ヒント」を設定していれば、その「ヒント」が表示されます。これを手がかりにパスワードを思い出してみてください。

どうしてもパスワードを思い出せない場合は、パスワードを設定し直す必要があります。「マルチユーザー機能」でこのパソコンに他のユーザー名を登録してあれば、そのユーザー名でログオンして、「コントロールパネル」の「ユーザー アカウント」で、パスワードを忘れてしまったユーザーのパスワードを設定し直してください。

詳しくは、「スタート」-「ヘルプとサポート」をご覧ください。

ユーザパスワード、スーパバイザパスワードを忘れてしまったとき

「BIOSセットアップメニュー」で設定したこれらのパスワードを忘れてしまった場合は、パソコンを起動できません。「NEC 121コンタクトセンター」にご相談ください（液晶ディスプレイ一体型モデルにはBIOSによるパスワードの機能はありません）。

チェック!!

- 他のユーザー名でログオンしてパスワードを設定し直すと、そのユーザー向けに保存されていた個人証明書や、Web サイトまたはネットワークリソース用のパスワードもすべて失われます。
- 「制限ユーザー」として登録されたユーザー名でログオンした場合、左のパスワードの設定操作はできません。

参照

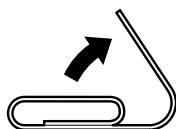
BIOSセットアップメニュー→『パソコン機能ガイド』PART4 の「BIOSセットアップメニュー」

その他

ここまでで、あなたのパソコンのトラブルが見つからなかったときは、ここをご覧ください。ここでも見つからないときは、「ぱそガイド」や他のマニュアル、ヘルプ、Readmeファイルをご覧ください。

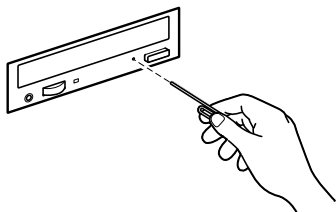
CD-ROMなどのディスクが取り出せない

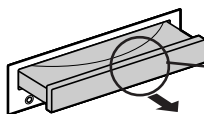
停電やアプリケーションの異常な動作などが原因で、ソフトウェアのイジェクト機能を使っても、イジェクトボタンを押しても、CD/DVDドライブからCD-ROMなどのディスクを取り出せなくなった場合は、次の手順で強制的に取り出してください。

1 太さが1.3mm程度、まっすぐな部分の長さが45mm程度(指でつまむ部分を除く)の針金を用意します。大きめのペーパークリップを伸ばして作ることができます。

● 液晶ディスプレイ一体型モデル以外の場合

2 パソコン本体の電源を切ります。

3 パソコン本体を横に倒して、ルーフカバーを外します。

4 ディスクトレイの下の直径2mm程度の穴に、手順1で作った針金を差し込み、強く押し込みます。

ディスクトレイが5～15mmほど飛び出します。

5 ディスクトレイを手前に引き出し、ディスクを取り出します。

メモ

パソコンの電源が切れているときは、通常の方法ではディスクを出し入れできません。

チェック!!

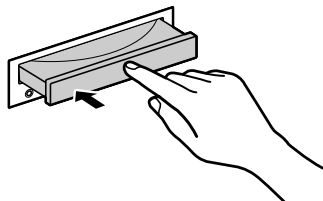
液晶ディスプレイ一体型モデル以外の場合、CD/DVDドライブのカバーは、イジェクトボタンを押すと、自動的に開くようになっています。イジェクトボタンを押してもカバーが開かないときは、必ずこの手順でCD-ROMを取り出してください。カバーを無理に開こうとすると、カバーが壊れる場合があります。

参照

ルーフカバーを外す→『パソコン機能ガイド』PART3の「本体の開け方と閉め方」

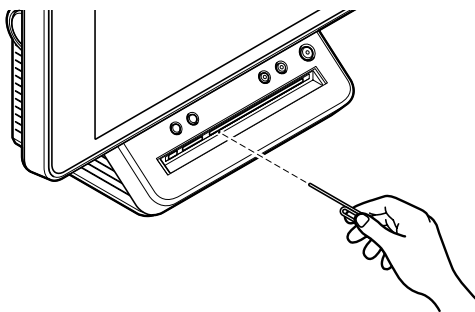
チェック!!

CD/DVDドライブによっては、手順5でディスクトレイの前面カバー部分が多少動くことがありますが、故障ではありません。そのまま静かに引き出してください。

6 ディスクトレイの前面を、イジェクトボタンを押さないように注意しながら、ディスクトレイがもとどおりに収納されるまで押し込みます。

7 パソコン本体のルーフカバーを取り付けます。

● 液晶ディスプレイ一体型モデルの場合

2 パソコンの電源が入っていることを確認する。

3 CD/DVDドライブの左下の直径2mm程度の穴に、手順1で作った針金を差し込み、手ごたえがあるまで押し込みます。

ディスクが少し出てきます。

4 手順3でディスクが出てこなかったときは、一度 Windowsを終了し、再度電源を入れてから手順3を試してください。

参照

ルーフカバーを取り付ける→『パソコン機能ガイド』PART3の「本体の開け方と閉め方」

チェック!!

このとき強く押し込みすぎると故障の原因となります。

音楽CDやDVDを再生中に急に動かなくなった

このパソコンでは、一定時間何も操作しなかったときに自動的にハードディスクの電源が切れるように設定できます。この機能を設定していると、音楽CDやDVDを再生中に、急に動かなくなる場合があります。
このような場合は、次の操作を行って、自動的にハードディスクの電源が切れないように設定を変更してください。

1 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックします

2 「パフォーマンスとメンテナンス」、「電源オプション」の順にクリックします
「電源オプションのプロパティ」の画面が表示されます。

3 「電源設定」タブをクリックし、「ハードディスクの電源を切る」を「なし」に設定します

4 「OK」をクリックします

安全ピン、クリップなど異物を本体内部に入れてしまった

すぐに電源を切って、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜き、NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。
そのまま使用すると発煙、発火や故障の原因となります。

参照

NECのお問い合わせ先→『121wareガイドブック』

このパソコンで使えるOSの種類を知りたい

次の OS が使えます。

◆ **Windows XP Professional モデルをお使いの場合**

・このパソコンにあらかじめインストールされているWindows XP Professional(市販のWindows XP Professionalは、利用できません)
また、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT、Windows 2000、Windows XP Home Edition は利用できません。

◆ **Windows XP Home Edition モデルをお使いの場合**

・このパソコンにあらかじめインストールされているWindows XP Home Edition(市販のWindows XP Home Editionは、利用できません)
また、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT、Windows 2000、Windows XP Professionalは利用できません。

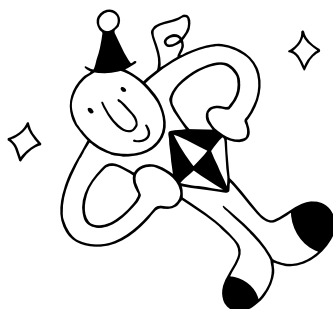
PART

2

再セットアップ

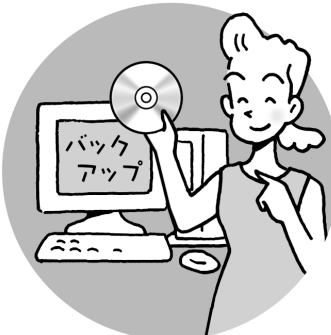
システムを起動できなくなったときなどのトラブル解決の最終手段として「再セットアップ」があります。しかし、再セットアップすると大切なデータや設定内容が失われてしまう場合があります。

再セットアップするときは、必ずこのPARTの記載の順序にしたがって、データのバックアップや他の手段での解決を試してから、実行するようにしてください。

再セットアップ、はじめる前に

どうしてもトラブルを解決できないときの
最終手段が再セットアップ。
でもちょっと待って。他の手段は試しましたか？
本当に再セットアップするんですか？

再セットアップとはこんな作業です

再セットアップとは、パソコンを買ってきて接続した後で行ったセットアップ（パソコンを使えるようにする作業）をもう一度行うことです。
ひんぱんにエラーメッセージが表示されたり、画面が動かなくなったりするような場合は、システムが壊れたり、変更されたりした可能性があります。再セットアップすると、パソコンを購入時の状態に戻すことができます。

再セットアップすると、どうなるの？

再セットアップすると、パソコンを買ってから今まで積み上げてきたもの（自分で作成した文書や、住所録、やり取りしたメールの内容、登録したメールアドレス、インターネットの設定、「お気に入り」として登録したホームページのアドレスなど）が一瞬にしてなくなってしまいます。市販のソフトや周辺機器のドライバをインストールしていた場合は、これらもすべて失われます。大切なデータは、再セットアップ前に必ずバックアップ（p.39）しましょう。

再セットアップする前に、試してみよう

このマニュアルの「PART1 トラブル解決 Q&A」や電子マニュアル「ぱそガイド」の「トラブル解決」でトラブル事例が見つからなくても、すぐに再セットアップしたりせず、次のことを試してみてください。再セットアップしなくても済むことが意外に多いものです。

1 ウイルスチェックをしてみる

「知らないうちにデータがなくなった」、「見たことのない文字（または画像、映像）が表示された」といったトラブルが起きた場合、パソコンがウイルスに感染している可能性があります。ウイルスに感染していないかチェックしてみましょう。ウイルスが駆除されればパソコンが正常に使えるようになることがあります。

このパソコンにはウイルスを検出できる「マカフィー・ウイルススキャン」があります。

【参照】マカフィー・ウイルススキャン→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

2 「ディスクのチェック」を試してみる

ハードディスクにトラブルが起きている場合は、「ディスクのチェック」を行うことでトラブルが改善されることがあります。

【参照】「ディスクのチェック」について→「ぱそガイド」-「パソコンの練習と基本」-「使いこなしのヒント」-「メンテナンスとセキュリティ」-「ハードディスクのメンテナンス」

3 Windows XPの「ヘルプとサポート」や、周辺機器またはアプリケーションのヘルプやマニュアルに解決方法がないか探してみる

4 インターネットで解決方法を探してみる

インターネットに接続できるなら、NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」やマイクロソフトサポート技術情報などでトラブル事例がないか探してみましょう。

いろいろ試してみたけれど…

これまでのところでトラブルが解決できなかった場合は、次の順番で試してみてください。それでもトラブルが解決されなかった場合は、再セットアップが必要になります。

セーフモードで起動してみる

電源を入れてもパソコンが正常に起動しないときなどに、「セーフモード」でいったん起動して、「ディスクのチェック」などを行ってからパソコンを再起動すると、正常な状態に戻せる場合があります。

セーフモードは、Windowsの機能を限定して、必要最小限のシステム環境でパソコンを起動する、Windowsの起動モードのひとつです。通常の操作ではパソコンが起動しない場合でも、セーフモードならば起動できることがあります。
セーフモードについて、詳しくは「スタート」-「ヘルプとサポート」-「問題を解決する」-「問題のトラブルシューティング」-「Windowsをセーフモードで起動する」をご覧ください。

セーフモードでパソコンを起動する

1 パソコン本体の電源を入れます

2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、【F8】を何回か押します
「Windows拡張オプション メニュー」が表示されます。

3 【↑】、【↓】を使って「セーフモード」を選び、【Enter】を押します

4 「オペレーティング　システムの選択」が表示されたときは、「Microsoft Windows XP Home Edition」または「Microsoft Windows XP Professional」を選んで【Enter】を押します

5 ユーザー選択の画面が表示された場合は、適当なユーザー名を選んでクリックします
「Windowsはセーフ モードで実行されています。」と表示されます。

6 「はい」をクリックします
これで、パソコンはセーフモードで起動しました。
続けて「ディスクのチェック」などのトラブル解決を行うときは、「スタート」ボタン→「ヘルプとサポート」で調べてみてください。

この方法でトラブルが解決しなかった場合は、次の「データのバックアップを取る」(p.39)で大切なデータをバックアップした後で、「システムを修復してみる」(p.41)へ進んでください。

チェック!!

- セーフモードでは、Windowsの最小限の機能しか使えません。
- セーフモードで起動した後、「スタート」メニューの「終了オプション」から「再起動」をクリックし、再起動して問題なければ正常な状態に戻ります。
- 手順2で「Windows拡張オプション メニュー」の画面が表示されずにWindowsが起動してしまった場合は、いったんWindowsを終了し、もう一度手順1からやり直してください。
- ディスプレイがセットになっているモデルの場合、ディスプレイの特性により手順2で「NEC」のロゴ画面が表示されず【F8】を押せなかったときは、本体の電源を入れた直後、キーボードまたはディスプレイの1のランプ(機種によりランプの位置は異なります)が点灯するタイミングで、【F8】を何回か押してください。

データのバックアップを取る

システムを修復したり、再セットアップしたりすると、大切なデータが失われることがあります。これらの作業の前に、大切なデータは必ずバックアップを取ってください。

バックアップ

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダが消えてしまったときのために、DVD-R/RWやCD-R/RW、外付けのハードディスクなどに複製したものを作っておくことを「バックアップを取る」といいます。

「バックアップ-NX」を使ってバックアップを取る

パソコンでトラブルが起きたとき、Windowsそのものやこのパソコンに添付のアプリケーションは「システムを修復してみる」(p.41)や「再セットアップする」(p.45)で復元する(正常な状態に戻す)ことができますが、一般に自分で作成した文書や、住所録、電子メール、インターネットの設定などは元には戻せません。大切なデータを失わないためには、これらの方法を行う前に別の場所にデータのコピーを保存しておく(バックアップする)必要があります。
このパソコンには、簡単にバックアップを取ってあとから復元できる「バックアップ-NX」というアプリケーションがあります。「バックアップ-NX」を使ってバックアップできるものには、次のようなものがあります。

・このパソコンに添付されているアプリケーション※で作成したデータ
　(※ソフトチョイス対応アプリケーションは除く)
・インターネット接続時の設定

ここでは、このパソコンに添付の「バックアップ-NX」というアプリケーションを使ってハードディスクの「Dドライブ」にデータをバックアップする手順を説明します。

1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」、「アプリケーション」、「バックアップ-NX」の順にクリックします

2 「このコンピュータのデータをバックアップまたは復元する」をクリックして、「次へ」をクリックします

3 「機能選択」の「バックアップする」が◉になっていることを確認した後、「次へ」をクリックします

4 「バックアップするアプリケーション」欄でデータをバックアップしたいアプリケーションが☑になっていることを確認します

5 「バックアップ先ファイル名」を確認します

6 「開始」をクリックします
データのバックアップが始まります。しばらくすると「バックアップは正常終了しました」と表示されます。

参照

バックアップ-NX →「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

メモ

ここで使用する「Dドライブ」は、ハードディスクの中にありますが、システムの修復やCドライブのみ再セットアップを行う際には影響を受けないので、一時的なバックアップ先には適しています。
バックアップデータをハードディスク以外の場所に保管したい場合は、DVD-RAM、DVD-R/RW、CD-R/RWなどを使ってください。

チェック!!

ハードディスクの領域を1つにして再セットアップする場合や、Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップする場合は、再セットアップ後にDドライブのデータも消えてしまいます。別途CD-R/RWディスク等へデータのバックアップを取っておいてください。

7 「閉じる」をクリックし、画面右上の ☒ をクリックします

これでデータのバックアップは終了です。

> **家族など、複数のユーザーでパソコンを共有している場合**
> 家族など、複数のユーザーでこのパソコンを共有している場合は、ユーザーの人数分だけバックアップが必要になります。例えばユーザーAとユーザーBで共有している場合は、次の順序でバックアップできます。
> ①ユーザーAでログオンする→②前ページの手順1から手順7を行う→③ユーザーBでログオンする→④ ②と同じ操作をする
> ユーザーの切り替えは、「スタート」ボタン、「ログオフ」、「ユーザーの切り替え」の順にクリックすると表示される「ようこそ」画面で行います。

「バックアップ-NX」では別売のアプリケーションで作成したデータのバックアップを取るように設定することもできます。詳しくは、「ぱそガイド」の「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」-「バックアップ-NX」をご覧ください。

なお、アプリケーションによっては、「バックアップ-NX」でバックアップできません。詳しくは、「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」-「パソコンのデータ移動」の「アプリケーションデータを移す」をご覧ください。

チェック!!

- 「バックアップ-NX」では、複数ユーザーのデータを同時にバックアップすることはできません。
- Windowsの「制限ユーザー」では、「バックアップ-NX」は利用できません。
- 「バックアップ-NX」でバックアップしたデータは、このパソコンを再セットアップしたら、すぐに復元操作をしてください。
  しばらくパソコンを使用してから復元をすると、バックアップされたデータが上書きされ、再セットアップ後に作成したデータが失われることがあります。

システムを修復してみる

ここに示した方法では、壊れてしまったWindowsのシステムだけを復旧するので、「マイドキュメント」に保存したデータファイルなどの多くは、そのまま残しておけます。
再セットアップの前に、この方法で復旧を試みることをおすすめします。

システムの修復を行う前に、大切なデータは必ずバックアップを取ってください。システムを修復することで大切なデータが失われることがあります。

システム

パソコンを動かすための基本になるファイルや設定のことを「システム」と呼びます。システムファイルが壊れたり、システムの設定が変更されたりすると、Windowsが不安定になり、起動しなくなるなどのトラブルが起きることがあります。
なお、「システムファイル」とは、「dll」、「com」、「vxd」、「exe」、「drv」、「ocx」、「inf」などの拡張子が付いたファイルのことです。

「システムの復元」をしてみる

「システムの復元」の機能を使うと、トラブルが発生する前の「復元ポイント」を指定して、その時点でのWindowsシステムの状態を復元できます。Windowsが正常に起動しない場合は、「セーフモードでパソコンを起動する」（p.38）でセーフモードで起動した後、「システムの復元」を行ってみてください。

メモ

このパソコンでは、ご購入後最初の「セットアップ」作業を行ったときに、自動的に復元ポイントが作成されるようになっています。

1. 「スタート」ボタンから、「すべてのプログラム」、「アクセサリ」、「システムツール」、「システムの復元」の順にクリックします
   「システムの復元」画面が表示されます。
2. 「コンピュータを以前の状態に復元する」が◉になっていることを確認して、「次へ」をクリックします
   「復元ポイントの選択」画面が表示されます。
3. カレンダーから適当な日付を選びます
4. 復元ポイントを選びます
   画面右のカレンダーに表示されている時間のうち、適当な時間を選びます。
5. 「次へ」をクリックします
   「復元ポイントの選択の確認」の画面が表示されます。
6. 内容を確認して「次へ」をクリックします
   選択した「復元ポイント」の時点にさかのぼって、パソコンのシステムが復元されます。
7. 「OK」をクリックします

チェック!!

システムの復元を行うときは、前もって起動中のアプリケーションを終了させてください。

参照

システムの復元→「スタート」-「ヘルプとサポート」-「問題を解決する」-「システムの復元を使って変更を元に戻す」

チェック!!

セーフモードで起動したときは、復元ポイントの作成はできません。

前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復する

セーフモードでもパソコンが起動できず、前ページの「システムの復元」も行えなかったときでも、次の操作で起動できることがあります。

1 パソコンの電源を入れます

2 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、【F8】を何回か押します

「Windows拡張オプション メニュー」が表示されます。

3 「前回正常起動時の構成」を選択し、【Enter】を押します

「オペレーティングシステムの選択」の画面が表示された場合は、「Microsoft Windows XP Home Edition」または、「Microsoft Windows XP Professional」を選んで【Enter】を押してください。

これで、前回正常起動時の構成を使用してWindows XPが起動します。

左の操作を行うと、最後にWindowsが正常に動いていたときのシステム状態でWindowsが起動されます。詳しくは「スタート」-「ヘルプとサポート」-「問題を解決する」-「問題のトラブルシューティング」-「前回正常起動時の構成を使ってコンピュータを起動する」をご覧ください。

チェック!!

- 手順2で「Windows拡張オプション メニュー」の画面が表示されずにWindowsが起動してしまった場合は、いったんWindowsを終了し、もう一度手順1からやり直してください。
- ディスプレイがセットになっているモデルの場合に、ディスプレイの特性により手順2で「NEC」のロゴ画面が表示されず【F8】を押せなかったときは、本体の電源を入れた直後、キーボードまたはディスプレイの1のランプ（機種によりランプの位置は異なります）が点灯するタイミングで、【F8】を何回か押してください。

2種類の再セットアップ方法

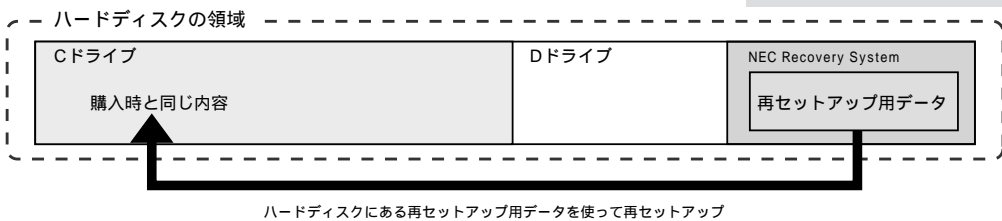
このパソコンを再セットアップする方法は、2種類用意されています。用途や注意点などを確認して、どちらの方法で再セットアップするかを決めてください。

ハードディスクの状態を購入時から変更(ダイナミックディスクなど)した場合、この再セットアップを利用することはできません。

C ドライブのみ再セットアップする

ハードディスクに格納されている再セットアップ領域のデータを、Cドライブに書き込む再セットアップ方法です。ハードディスクの領域の変更はしません。

ハードディスクにある再セットアップ用データを使って再セットアップ

この方法で再セットアップをすると、C ドライブに保存されているデータはすべて削除されますので、必要なデータは再セットアップの前にバックアップを取っておく必要があります。

●こんなことができます

・C ドライブのデータを手軽に購入時の状態に戻せます
D ドライブのデータは保護されます。

●こんな方におすすめ

・再セットアップしたいほとんどの方におすすめ
・まだパソコンに慣れていない方、ハードディスクのフォーマットなどの経験がない方は、必ずこの方法で再セットアップしてください

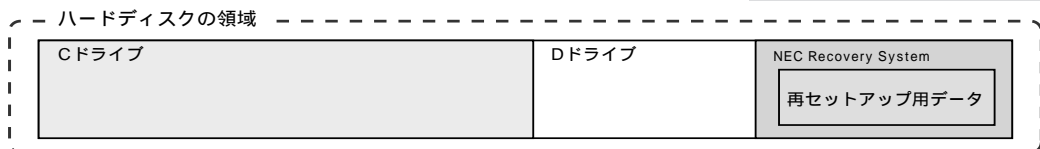
「再セットアップする」(p.45)に
進んでください

C ドライブのサイズを変更して再セットアップする

C ドライブのサイズを変更できます。

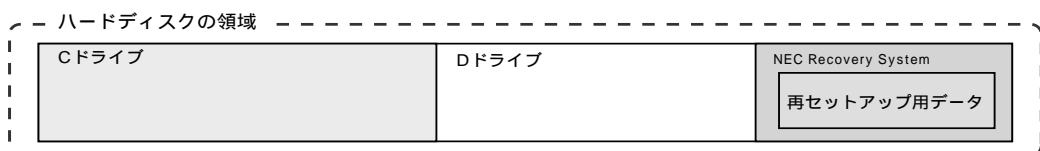
＜購入時の状態＞

ハードディスクの領域

Cドライブ	Dドライブ	NEC Recovery System 再セットアップ用データ

Cドライブのサイズを変更できる

＜再セットアップ後の状態＞

ハードディスクの領域

Cドライブ	Dドライブ	NEC Recovery System 再セットアップ用データ

●こんなことができます

・C ドライブのサイズを変更する

●こんな方におすすめ

・パソコンやハードディスクの知識を十分にお持ちの方
・ハードディスクの領域を変更したい方

「C ドライブの領域を変更して
再セットアップする」(p.55)に
進んでください

この方法で再セットアップをすると、ハードディスクに保存されているデータはすべて削除されます。D ドライブのデータも削除されますので、必要なデータは再セットアップの前にバックアップを取っておく必要があります。
Dドライブにあるソフトチョイス対応アプリケーションのセットアップファイルをバックアップするには、「再セットアップディスク作成ツール」が便利です。詳しくは、この後の「再セットアップ用 CD/DVD-ROM の作成」(p.57)をご覧ください。

チェック!!

指定した C ドライブの容量によっては、D ドライブの作成ができないことがあります。

再セットアップする

再セットアップを行うと、このパソコンのハードディスクの C ドライブの内容をご購入時と同じ状態に戻せます。

●再セットアップの手順

再セットアップは次の 13 項目の手順で行います。それぞれの作業にかかる時間の目安も参考にしてください。
再セットアップをはじめたら、途中でやめないで、必ず手順通り最後まで行ってください。

1. 必要なものを準備する
2. バックアップしたデータを確認する
3. インターネットや LAN などの設定を控える
4. ユーザー名を控える
5. BIOS の設定を初期値に戻す
6. 別売の周辺機器（メモリ、プリンタ、スキャナなど）を取り外す
7. システムを再セットアップする（約 1 時間）
8. Windows の設定をする（約 10 分）
9. Office Personal 2003 を再セットアップする（Office 2003 モデルの場合）（約 30 分）
10. 別売の周辺機器（メモリ、プリンタ、スキャナなど）を取り付けて設定し直す
11. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す
12. 別売のアプリケーションをインストールし直す
13. バックアップしたデータを復元する

再セットアップする前に、大切なデータは必ずバックアップを取ってください。再セットアップすると、C ドライブに保存してあるデータはすべて失われます。

チェック!!

・再セットアップは中断しないでください。
・再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。
それぞれ、再セットアップ中に表示される画面で確認してください。

参照

バックアップについて→「データのバックアップを取る」（p.39）

1. 必要なものを準備する

再セットアップの作業をはじめる前に、このパソコンに添付されている次のものを準備してください。

- 「Microsoft® Office Personal Edition 2003」CD-ROM（Office 2003 モデルのみ）
- 「Microsoft® Office Home Style＋」CD-ROM（Office 2003 モデルのみ）
- 『はじめにお読みください』

また、このパソコンの購入後に自分でインストールしたソフトを使うときは、そのソフトのインストールが必要です。使用するソフトのマニュアルをご覧になり、インストールに必要なものを準備してください。

チェック!!
準備するものは、モデルによって異なります。再セットアップ中に表示される「再セットアップの準備」の画面で確認して、すべて準備してください。

2. バックアップしたデータを確認する

「データのバックアップを取る」（p.39）でDドライブにバックアップしたデータの内容を、もう一度確認してください。バックアップに失敗しているものがあったり、バックアップし忘れていたデータが見つかったときは、バックアップを取り直してください。

3. インターネットや LAN などの設定を控える

インターネットを使っているときは、インターネットのIDやアドレスなど、インターネット接続に必要な情報をメモしてください。
インターネットやLANなどの設定は、再セットアップを行うとすべて消去されます。

チェック!!
再セットアップしても、サインアップで得たインターネットのIDなどは無効にはなりません。必ず書き留めて、あとで設定し直してください。

チェック!!
ダイヤルアップネットワークのパスワードはバックアップされません。

「バックアップ-NX」を使うと、電話回線を使ってインターネットへ接続するときに設定する情報の一部をバックアップできます。「バックアップ-NX」について詳しくは、「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」をご覧ください。

BIGLOBEに入会していて、会員証があるときは、会員証を用意してください。インターネットの接続に必要な情報のうち、アクセスポイント以外の情報は会員証に記載されています。

- ユーザーID
- 仮パスワード、または正式パスワード
- 電子メールアドレス
- メールパスワード
- プライマリDNS
- セカンダリDNS
- インターネットメールサーバ
- ニュースサーバ
- 設定したアクセスポイントの電話番号

チェック!!
受信したメールや「お気に入り」に登録したURLは、再セットアップを行うと消えてしまいます。必要な場合は、「バックアップ-NX」でメールやURLファイルのバックアップをとっておいてください。

4. ユーザー名を控える

> **家族など、複数のユーザーでパソコンを共有している場合**
> 家族など、複数のユーザーでこのパソコンを共有している場合は、必ずパソコンを共有しているユーザー名すべてを正しく控えてください。「8.Windowsの設定をする」(p.48)で登録するユーザー名が一致しなかったユーザーのデータは復元できません。

	ユーザー名
1 人目	
2 人目	
3 人目	
4 人目	

5. BIOS の設定を初期値に戻す

BIOSの設定を変更した場合は、BIOSセットアップメニューを起動して、BIOSの設定を初期値(デフォルト値)に戻してください。なお、初期値に戻す前に、現在の設定内容をメモに取るなどして控えておくことをおすすめします。

6. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

別売の周辺機器は、すべて取り外してください。
『はじめにお読みください』をご覧になり、このパソコンに付属していた機器のみを接続した状態にしてください。USB フロッピーディスクドライブ添付モデルの場合、それぞれの機器も取り外してください。

7. システムを再セットアップする

1. パソコンの電源を入れます
2. 「NEC」のロゴ画面が表示されたら、「再セットアップとは」の画面が表示されるまで【F11】を何回か押します
3. 「再セットアップとは」の画面が表示されたら、【Enter】を押します
4. 「準備するもの」の画面が表示されたら、必要なものがそろっているかを確認し、【↓】、【↑】を使って＜次へ＞を選び、【Enter】を押します
5. 「再セットアップを始める前に」の画面が表示されたら、【↓】、【↑】を使って＜次へ＞を選び、【Enter】を押します

チェック!!

ユーザー名を控えるときには、次の点に注意してください。
- 大文字と小文字の区別に注意
- 全角と半角の区別に注意
- 入力ミスに注意(数字の「1」とアルファベットの「l」(エル)など)

参照

BIOS の設定を初期値に戻すには→『パソコン機能ガイド』PART4 の「BIOS セットアップメニュー」

チェック!!

外付けのハードディスクドライブなどを接続したまま再セットアップをすると、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。

チェック!!

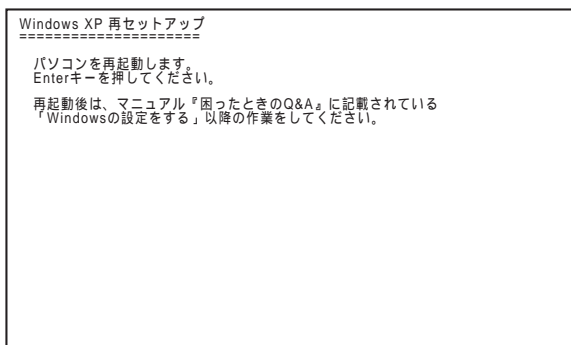
- 手順 2 で画面が表示されずに Windows が起動してしまった場合は、いったん Windows を終了し、もう一度手順 1 からやり直してください。
- ディスプレイがセットになっているモデルの場合に、ディスプレイの特性により手順2で「NEC」のロゴ画面が表示されず【F11】を押せなかったときは、本体の電源を入れた直後、キーボードまたはディスプレイの1のランプ(機種によりランプの位置は異なります)が点灯するタイミングで、【F11】を何回か押してください。

6 「再セットアップの種類を選択する」の画面が表示されたら、【↓】【↑】を使って<Cドライブのみ再セットアップ>を選び、【Enter】を押します

<Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ>を選ぶと、Cドライブの領域サイズを変更することができます。詳しくは「Cドライブの領域を変更して再セットアップする」(p.55)をご覧ください。

7 「Cドライブのみ再セットアップ」の画面が表示されたら、【↓】【↑】を使って<再セットアップを開始する>を選び、【Enter】を押します

再セットアップが始まります。

8 しばらくして画面に「パソコンを再起動します。Enterキーを押してください。」と表示されたら、【Enter】を押します

システムが再起動します。次の「8.Windowsの設定をする」に進んでください。

8. Windows の設定をする

> 手順 11 で登録するユーザー名は、『はじめにお読みください』で控えたユーザー名と同じものにしてください。また、再セットアップする前に複数のユーザーでこのパソコンを共有していた場合は、「4.ユーザー名を控える」(p.47)で控えたユーザー名を、再セットアップした後に登録してください。ユーザー名が再セットアップする前のものと一致しない場合は、そのユーザーのデータは復元できません。

1 「Microsoft Windowsへようこそ」の画面が表示されていることを確認します

チェック!!

- 再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。手順 7 の「C ドライブのみ再セットアップ」の画面でご確認ください。
- 再セットアップがはじまったら、画面からの指示がない限り、パソコン本体の電源スイッチを押さないでください。再セットアップ中に数回ビープ音(ピーという音)が鳴ることがありますが、これは再セットアップの処理が正しく進んでいることを示すもので、故障ではありません。

左の画面が表示されなかったときは、再セットアップが正常に行われていません。前ページの手順 1 からやり直してください。

2 「次へ」をクリックします
「使用許諾契約」の画面が表示されます。

3 「同意します」の○をクリックして◉にして、「次へ」をクリックします
「コンピュータに名前を付けてください」の画面が表示されます。

4 「次へ」をクリックします
・「管理者パスワードを設定してください」の画面が表示された場合→手順5へ進む
・「インターネット接続が選択されませんでした」または、「インターネットに接続する方法を指定してください」の画面が表示された場合→手順8へ進む

5 「管理者パスワード」の欄をクリックして、管理者パスワードを入力します

6 「パスワードの確認入力」の欄をクリックして、もう一度同じパスワードを入力し、「次へ」をクリックします
・「このコンピュータをドメインに参加させますか？」の画面が表示された場合→手順7へ進む
・「インターネット接続が選択されませんでした」または、「インターネットに接続する方法を指定してください」の画面が表示された場合→手順8へ進む

7 「いいえ、このコンピュータをドメインのメンバにしません」の○が◉になっていることを確認して、「次へ」をクリックします

8 「インターネット接続が選択されませんでした」または、「インターネットに接続する方法を指定してください」の画面が表示された場合は、「省略」をクリックします

9 「Microsoftにユーザー登録する準備はできましたか?」の画面が表示された場合は、「いいえ、今回はユーザー登録しません」の○をクリックして◉にして、「次へ」をクリックします

10 「今すぐインターネット アクセスのセットアップを行いますか?」の画面が表示された場合は、「いいえ、今回はインターネットに接続しません」の○をクリックして◉にして、「次へ」をクリックします
「このコンピュータを使うユーザーを指定してください」の画面が表示されます。

11 『はじめにお読みください』で控えたユーザー名を「ユーザー1」に正確に入力して、「次へ」をクリックします
「設定が完了しました」の画面が表示されます。

12 「完了」をクリックします
しばらくすると、Windowsのデスクトップ画面上に「パソコンの診断が終了しました。」の画面が表示されます。

メモ

・文字入力に慣れている方は、手順4でコンピュータ名をつけてもかまいません。入力するときは、半角英数字を使ってください。
・コンピュータ名はセットアップ後にも変更できます。詳しくは、「スタート」ボタン→「ヘルプとサポート」で「コンピュータ名」で検索し、「コンピュータ名を変更する」をご覧ください。

メモ

・パスワードは覚えやすく、忘れないようなものにしてください。
・パスワードには大文字 / 小文字の区別があります。
・入力したパスワードは「●」で表示されます。
・ここで入力したパスワードは、セットアップ後に変更することもできます。

チェック!!

コンピュータをドメインに参加させる場合は、セットアップ完了後に設定してください。設定方法については、Windowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。

チェック!!

インターネット接続の設定は、セットアップ終了後に行ってください。

チェック!!

ここでは、「ユーザー1」のみ入力してください。ユーザー名は後で追加や変更ができます。詳しくは「スタート」ボタン -「ヘルプとサポート」をご覧ください。

13 「次へ」をクリックします

この後の手順は、お使いの機種によって表示される画面が異なります。次の説明を参考にして、セットアップを続けてください。

「家族みんなで、上手にパソコンを共有しよう！」画面が表示された場合は→手順14に進む

「121ポップリンクの設定」画面が表示された場合は→手順17に進む

14 1人の左が◉になっていることを確認して、「次へ」をクリックします

「ユーザの一括登録」の画面が表示されます。

15 「ユーザ名」欄に手順11で登録したユーザー名が表示されていることを確認して（ファミリーボタン搭載モデルの場合は、さらに「ファミリーボタン」欄が♠になっていることを確認して）、「登録完了」をクリックします

「ユーザ環境の設定」の画面が表示されます

16 登録した内容を確認して、「終了」をクリックします

「121ポップリンクの設定」の画面が表示されます。

17 「利用する」が◉になっていることを確認して、「次へ」をクリックします

「設定が完了しました。」の画面が表示されます。

ここで、「利用する」を選ぶと、お使いのパソコンに適した最新情報がNECからインターネット経由で届くようになります。

121ポップリンクの設定はセットアップ後に変更することができます。

18 「完了」をクリックします

Windowsが再起動します。

これでWindowsの設定は終了です。

Office 2003モデルの場合は、次の「9.Office Personal 2003を再セットアップする」に進んでください。

Office 2003モデル以外の場合は、「10.別売の周辺機器（メモリ、プリンタ、スキャナなど）を取り付けて設定し直す」(p.53)に進んでください。

メモ

ここでは、例として1人のユーザーを登録する方法について説明します。

121ポップリンクは、お客様が安心して快適にパソコンをお使いいただくためのサービスを提供するソフトウェアです。121ポップリンクをご利用になると、お使いのパソコンに適したお知らせや、必要なNECサポートプログラム（ドライバ・修正モジュールなど）が、インターネットを通じて届くようになります。

9. Office Personal 2003を再セットアップする（Office 2003 モデルの場合）

Office 2003 モデルをお使いの場合は、Office Personal 2003 を再セットアップしてください。

● Office Personal 2003 のセットアップ

本機にセットアップされている「Office Personal 2003」は、機能を厳選してセットアップされています。必要のない機能を削除する方法や、削除した機能を再追加する方法については、添付の「Office Personal 2003」のマニュアルをご覧ください。
ここでは、「カスタム」でご購入時の機能をセットアップする方法を説明します。

1 「Microsoft® Office Personal Edition 2003」CD-ROMをCD/DVDドライブにセットします
「Microsoft Office 2003 セットアップ」の画面が表示されます。

メモ
表示されない場合は、「スタート」-「マイコンピュータ」をクリックし、CD-ROM アイコンをダブルクリックしてください。

2 「プロダクトキー」を入力し、「次へ」をクリックします
「プロダクトキー」は、Office Personal 2003のCD-ROMケースの裏側のシールに記載されています。

3 「ユーザー情報」（ユーザー名など）を入力します
ユーザー名やその他の項目は省略できます。

4 「次へ」をクリックします
「インストールの種類」と表示されます。

5 「インストールの種類を選択してください」欄から「カスタム インストール」の○をクリックして◉にします
インストール先を変更する場合は「参照」をクリックし、インストール先を選び、「OK」をクリックしてください。

6 「次へ」をクリックします
「カスタム セットアップ」と表示されます。

7 「アプリケーションごとにオプションを指定してインストール」の□をクリックして☑にします

8 「次へ」をクリックします
「詳細なカスタマイズ」と表示されます。

9 「Microsoft Office」の左側に表示されているアイコンをクリックします
プルダウンメニューが表示されます。

10 「マイコンピュータからすべて実行」をクリックします

11 「Microsoft Office Excel」の左の[+]をクリックして、「読み上げ」の左側に表示されているアイコンをクリックします
プルダウンメニューが表示されます。

12 「インストールしない」をクリックします
実行すると、(読み上げ)がに変わります。

13 「Office共有機能」-「入力システムの拡張」-「音声」の左側に表示されているアイコンをクリックします
プルダウンメニューが表示されます。

14 「インストールしない」をクリックします
実行すると、(音声)がに変わります。

15 「次へ」をクリックします
「ファイルの概要」と表示されます。

16 「完了」をクリックします
インストールがはじまります。

17 再起動を促すメッセージが表示された場合は「はい」をクリックします
Windowsが再起動します
「Microsoft Office 2003セットアップが正常に完了しました。」と表示された場合は、「完了」をクリックします。

18 CD/DVDドライブから、「Microsoft® Office Personal Edition 2003」CD-ROMを取り出します
次に、「Home Style+」をインストールします。

19 「Microsoft® Office Home Style+」CD-ROMをCD/DVDドライブにセットします
「Microsoft Office Home Style+ セットアップへようこそ」と表示されます(表示されない場合は、「スタート」-「マイ コンピュータ」をクリックし、CD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください)。

20 「次へ」をクリックします
「使用許諾契約書」画面が表示されます。

21 内容を確認して、「「使用許諾契約書」の条項に同意します」のをクリックしてにして「次へ」をクリックします
「セットアップ先のフォルダ」と表示されます。

22 「次へ」をクリックします
「インストールタイプの選択」と表示されます。

23 「標準」がになっていることを確認して「次へ」をクリックします
「インストールの開始」画面が表示されます。

24 「次へ」をクリックします
インストールがはじまります。

チェック!!
灰色で表示されたフォルダがないことを確認してください。灰色で表示されているフォルダがあった場合は、手順9からやり直してください。

チェック!!
「Webサイトで更新および追加ダウンロードをチェックする」の□を☑にしないでください。再セットアップ終了後「Office Personal 2003」のソフト(Word 2003やExcel 2003など)を起動し、「ヘルプ」メニューの「更新のチェック」を実行してください。

25 「セットアップは正常に終了しました」と表示されたら、「OK」をクリックします

26 CD/DVDドライブから、「Microsoft® Office Home Style+」CD-ROMを取り出します
これでOffice Personal 2003を使う準備ができました。

●再セットアップ後、Office Personal 2003を利用するときの注意

「Office Personal 2003」を再セットアップしたあと、「Office Personal 2003」のソフト（Word 2003やExcel 2003など）を最初に起動したときに、「Microsoft Office 2003 ライセンス認証ウィザード」が表示されます。この場合は、「Office Personal 2003」に添付の『Microsoft® Office Personal Edition 2003 スタートガイド』をご覧になり、ライセンス認証を行ってください。

10. 別売の周辺機器（メモリ、プリンタ、スキャナなど）を取り付けて設定し直す

1 「スタート」をクリックし、「終了オプション」をクリックします

2 「電源を切る」をクリックします
パソコンの電源が切れます。

3 「6.別売の周辺機器（メモリ、プリンタ、スキャナなど）を取り外す」(p.47)で取り外した別売の周辺機器を取り付けて、それぞれのセットアップや設定を行います

11. 購入後に行ったインターネットなどの設定をやり直す

パソコン購入後に行った設定は、再セットアップによってすべて購入時の状態になっているので、設定し直してください。
インターネットやLANを使っていたり、BIOSの設定を変更したりしていたときは、「3.インターネットやLANなどの設定を控える」(p.46)であらかじめとっておいたバックアップや設定、控えたメモの設定に戻してください。
「バックアップ-NX」を使ってインターネットの設定をバックアップしていた場合は、簡単にインターネットなどの設定を元に戻すことができます。IDやアドレスはすでに取得しているものをそのまま使えます。サインアップをやり直す必要はありません。

チェック!!
「Microsoft .NET Framework 1.1パッケージをインストールしますか？」と表示された場合は「いいえ」をクリックしてください。

チェック!!
ライセンス認証手続きは、必ず、パソコンの再セットアップの作業がすべて終わった後に行ってください。

参照
周辺機器の設定→周辺機器のマニュアル、『パソコン機能ガイド』

参照
インターネットの再設定→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」-「バックアップ-NX」

12.別売のアプリケーションをインストールし直す

パソコン購入後にインストールしたアプリケーションも消去されているので、インストールし直してください。

13. バックアップしたデータを復元する

「データのバックアップを取る」(p.39) でバックアップしたアプリケーションのデータを復元してください。詳しい手順については、「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50 音別目次」-「バックアップ-NX」をご覧ください。

C ドライブの領域を変更して再セットアップする

- 初心者の方や、ハードディスクの知識があまりない方は、この方法での再セットアップを行わないでください。
- この方法で再セットアップを行うと、D ドライブにあるソフトチョイス対応アプリケーションのセットアップファイルが削除されます。セットアップを行う前に、必ずソフトチョイス用アプリケーション CD-ROM または DVD-ROM を作成してください。作成方法は、この後の「再セットアップ用 CD/DVD-ROM の作成手順」(p.58)で説明しています。

C ドライブの領域サイズを 10G バイトから 1G バイト単位で変更することができます。D ドライブなどを含め、ハードディスクに保存されていたデータはすべて失われます。
C ドライブの領域サイズは、ハードディスク全体のサイズから再セットアップ用データを除いたサイズしか確保できません。

再セットアップ手順

1. このPARTの「再セットアップする」の「2.バックアップしたデータを確認する」〜「7.システムを再セットアップする」の手順5の操作を行います
2. 「再セットアップの種類を選択する」の画面が表示されたら、【↓】【↑】を使って<Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ>を選び、【Enter】を押します
3. 以降は、画面の表示内容をよく読んで、操作します

チェック!!

再セットアップをはじめる前に、大切なデータはバックアップを取っておいてください。詳しくは、「データのバックアップを取る」(p.39) をご覧ください。

チェック!!

- 再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。再セットアップ中に表示される画面でご確認ください。
- 再セットアップ中に数回ビープ音(ピーという音)が鳴ることがありますが、これは再セットアップの処理が正しく進んでいることを示すもので、故障ではありません。
- 再セットアップをはじめたら、途中でやめたりせず、手順どおり最後まで行ってください。

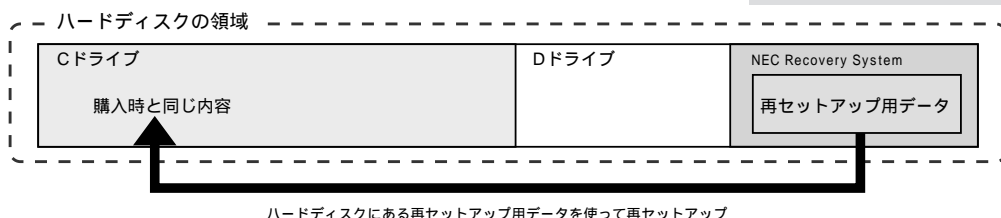
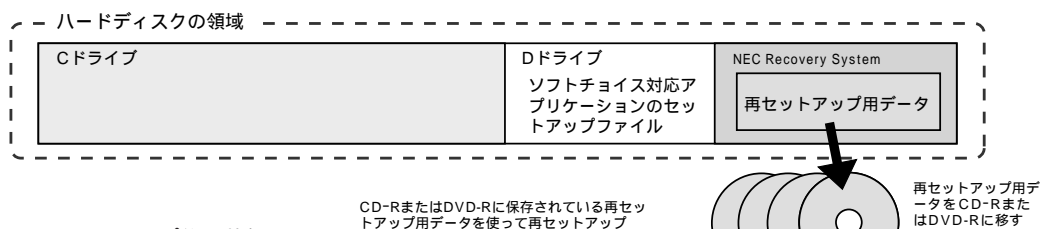
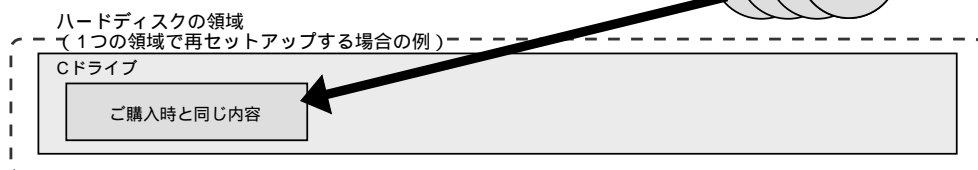
再セットアップ用CD/DVD-ROMを使って再セットアップする

ここでは、このパソコンで作成することができる「再セットアップ用CD/DVD-ROM」の概要とその作り方、および使い方について説明しています。初心者の方や、ハードディスクの知識があまりない方は、この方法での再セットアップを行わないでください。
「再セットアップ用CD/DVD-ROM」は、コンピュータの管理者権限を持ったユーザで作成してください。

メモ

このパソコンには「再セットアップ用CD/DVD-ROM」は添付されていません。次ページの「再セットアップ用CD/DVD-ROMの作成」をご覧になり、ご自分で作成していただく必要があります。

再セットアップ用CD/DVD-ROMとは

このパソコンは、次のように、ハードディスク内の「再セットアップ領域」に保存されている再セットアップ用データを使って、再セットアップを行うしくみになっています。

通常は、「再セットアップする」(p.45)をご覧になり、上記の方法で再セットアップしてください。
その他に「再セットアップ用CD/DVD-ROM」を使った再セットアップ方法が利用できます。
<購入時の状態>

この「再セットアップ用CD/DVD-ROM」を使った再セットアップ方法は、次のような場合にのみご利用ください。

- C ドライブのみ再セットアップしたいとき
- ハードディスクの領域をすべてCドライブで使いたい（1パーティションにしたい）とき
- C ドライブのサイズを自由に変更したいとき

再セットアップ用 CD/DVD-ROM の作成

準備

再セットアップ用CD/DVD-ROMを作成するときは、「RecordNow DX」というアプリケーションを使います。「RecordNow DX」は、ご購入時にこのパソコンにインストールされていますが、削除してしまっている場合は、あらかじめ追加しておいてください。
再セットアップ用CD/DVD-ROMは、CD-RディスクまたはDVD-Rディスクのどちらでも作成できます。
再セットアップ用CD/DVD-ROMを作成するために必要なCD-RディスクまたはDVD-Rディスクの枚数はお使いのモデルにより異なります。「再セットアップ用 CD/DVD-ROM の作成手順」の手順 3（p.58）で表示される画面で確認の上、必要な枚数の未使用のCD-RディスクまたはDVD-R ディスクを用意してください。
また、作成にはCD1枚につき最大約30分、DVD1枚につき最大約100分かかります。

作成時の注意

再セットアップ用CD/DVD-ROMの作成中に他のアプリケーションソフトが起動していると、CD-R または DVD-R への書き込み中にエラーが発生することがあります。作成を開始する前に、次の操作を行っておくことをおすすめします。

- スクリーンセーバーが起動しないように設定する
- 自動的にスタンバイ状態／休止状態にならないように設定する
- 起動中のアプリケーションをすべて終了する
- 常駐プログラムをすべて終了する
- C ドライブの空き容量を、CD-R で作成する場合は 800M バイト、DVD-R で作成するには 4.5G バイト以上になるようにする

参照

RecordNow DXを追加する→「ぱそガイド」-「アプリケーション紹介と説明」-「アプリケーションの追加と削除」

チェック!!

- 必ず、700Mバイトまたは650Mバイトの「CD-R ディスク」または4.7Gバイトの「DVD-Rディスク」を用意してください。CD-RWディスクや DVD-RW ディスク、DVD+R/RW ディスク、DVD-RAM ディスクでは、「再セットアップ用 CD/DVD-ROM」を作成できません。
- 作成にかかる時間は、お使いのモデルや書き込み速度により異なります。
- 「再セットアップ用 CD/DVD-ROM」の販売も行っています。お買い求めの際は「PC98-NX シリーズ　メディアオーダーセンター」のホームページをご覧ください。
  ホームページ：
  http://nx-media.ssnet.co.jp

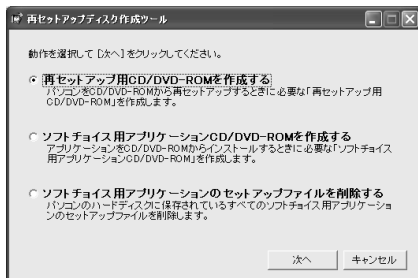
再セットアップ用CD/DVD-ROMの作成手順

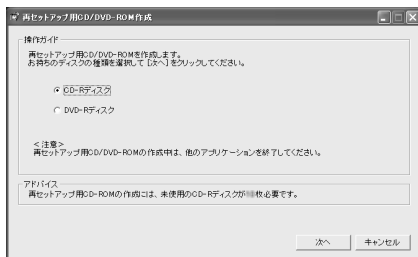
> **手順2の画面で「再セットアップ用CD/DVD-ROMを作成する」を選択した場合と、「ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMを作成する」を選択した場合で、手順4以降の操作は共通になります。**

1 **用意したCD-RディスクまたはDVD-RディスクをCD/DVDドライブにセットします**

「Windowsが実行する動作を選んでください。」と表示された場合は、「何もしない」をクリックし、「常に選択した動作を行う。」の□をクリックして☑にし、「OK」をクリックします。

2 **「スタート」-「すべてのプログラム」-「アプリケーション」-「再セットアップディスク作成ツール」をクリックします**

「再セットアップディスク作成ツール」の画面が表示されます。

3 **「再セットアップ用CD/DVD-ROMを作成する」が◉になっていることを確認して、「次へ」をクリックします**

次の画面が表示されます。

4 **使用するディスクの種類を選択して、「次へ」をクリックします**

5 **「作成開始ディスク」と「書き込み速度」をプルダウンメニューからそれぞれ選び、「次へ」をクリックします**

チェック!!

次の場合は、「再セットアップディスク作成ツール」画面に「ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMを作成する」および「ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除する」は表示されません。

- ソフトチョイス用アプリケーションなしモデルの場合
- ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除した場合

また、「ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除する」は、次の場合も表示されません。

- ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMを作成していない場合

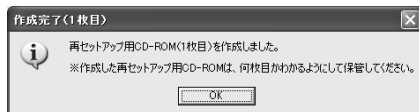
チェック!!

DVD-Rディスクは、DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWモデル、DVD-RAM/R/RWモデル、DVD-R/RWモデルの場合のみ選択できます。

チェック!!

- 用意したCD-RディスクまたはDVD-Rディスクに対応した書き込み速度を選んでください。
- 書き込みに失敗した場合は、書き込み速度を落としてから作成してください。このとき、2枚目以降の書き込みに失敗したときなど、途中から作成する場合は、「作成開始ディスク」から作成を開始するディスクを選んでください。

6 **「作成開始」をクリックします**

作成が終了すると自動的にディスクが排出され、次の画面が表示されます。

7 **「OK」をクリックします**

ディスクを取り出し、次のディスクをセットします。最後のディスクまで同じ作業を繰り返します。これで再セットアップ用CD/DVD-ROMの作成（書き出し）は終了です。

> ハードディスクの全領域をすべてCドライブにして再セットアップを行う場合は、Dドライブにある「ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイル」も削除されます。
> 再セットアップ用CD/DVD-ROMを作成した後、必ずソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMも作成してください。
> ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMは、「再セットアップ用CD/DVD-ROMの作成手順」の手順2までを行い、手順3で「ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMを作成する」をにして「次へ」をクリックすることで作成できます。

チェック!!

作成した「再セットアップ用CD/DVD-ROM」は、何枚目かわかるように記入しておいてください。また、紛失したり破損したりすることのないように注意して保管してください。

メモ

ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMは、ソフトチョイスサービスに対応したアプリケーションをソフトナビゲーターからインストールするときに使用します。

ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除する

ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMを作成した後でソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除すると、Dドライブの空き容量を増やすことができます。

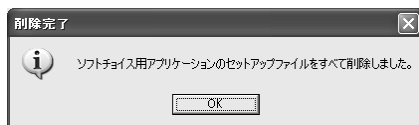
1 **「スタート」-「すべてのプログラム」-「アプリケーション」-「再セットアップディスク作成ツール」をクリックします**

「再セットアップディスク作成ツール」の画面が表示されます。

2 **「ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除する」をにして「次へ」をクリックします**

3 **「削除を実行」をクリックします**

4 **「本当に削除しますか？」と表示されるので、「はい」をクリックします。**

ソフトチョイス用アプリケーションの削除がはじまります。しばらくすると、次の画面が表示されます。

5 **「OK」をクリックします**

これでソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルの削除は終了です。

次の場合は、「再セットアップディスク作成ツール」画面に「ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除する」は表示されません。

- ソフトチョイス用アプリケーションなしモデルの場合
- ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを削除した場合
- ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMを作成していない場合

再セットアップ用CD/DVD-ROMを使って再セットアップする

再セットアップの種類を選ぶ

「再セットアップ用CD/DVD-ROM」を使った再セットアップでは、目的にあわせて、次のような再セットアップができます。

◆ **Cドライブのみ再セットアップ**

ハードディスクのCドライブの領域のみを再セットアップします。Dドライブなど、Cドライブ以外の領域に保存されていたデータは、再セットアップ前の状態のまま残すことができます。

◆ **ハードディスクの領域を1つにして再セットアップ**

ハードディスク全体を1つの領域（Cドライブ）として作成できます。Cドライブの領域（サイズ）は最大になりますが、Dドライブなどを含め、ハードディスクに保存されていたデータはすべて失われます。

この方法で再セットアップすると、ご購入時にハードディスクに保存されていた「再セットアップ用データ」も削除されるため、以降はハードディスクからの通常の再セットアップは行えなくなります。また、「ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイル」も削除されるため、以降はハードディスクからソフトチョイス用アプリケーションをインストールすることができなくなります。作成した「再セットアップ用CD/DVD-ROM」および「ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROM」を紛失・破損しないよう、保管には十分ご注意ください。

◆ **Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ**

Cドライブの領域サイズを10Gバイトから1Gバイト単位で変更できます。Dドライブなどを含め、ハードディスクに保存されていたデータはすべて失われます。

この方法で再セットアップすると、ご購入時にハードディスクに保存されていた「再セットアップ用データ」も削除されるため、以降はハードディスクからの通常の再セットアップは行えなくなります。また、「ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイル」も削除されるため、以降はハードディスクからソフトチョイス用アプリケーションをインストールすることができなくなります。作成した「再セットアップ用CD/DVD-ROM」および「ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROM」を紛失・破損しないよう、保管には十分ご注意ください。

再セットアップ用CD/DVD-ROMを使った再セットアップ手順

再セットアップ用CD/DVD-ROMから再セットアップを行うときは、次の手順で操作してください。

1 **前ページの手順で作成した「再セットアップ用CD/DVD-ROM」をすべて用意します**

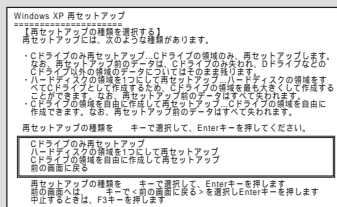
この他、Office 2003モデルでは、「Microsoft® Office Personal Edition 2003」CD-ROMと「Microsoft® Office Home Style+」CD-ROMも用意しておいてください。

チェック!!

・ハードディスクの状態を購入時から変更(ダイナミックディスクなど)した場合、「再セットアップ用CD/DVD-ROM」を使って、Cドライブのみ再セットアップすることはできません。

・再セットアップすると、大切なデータや設定内容の多くが失われてしまいます。再セットアップをはじめる前に、大切なデータはバックアップを取っておいてください。また、トラブルが発生している場合は、他の手段でトラブルを解決できないかもう一度試してみることをおすすめします。詳しくは、「再セットアップ、はじめる前に」(p.36)をご覧ください。

メモ

再セットアップの種類は、再セットアップ作業中に表示される次の画面で選択します。

チェック!!

再セットアップをはじめる前に、大切なデータはバックアップを取っておいてください。詳しくは、「データのバックアップを取る」(p.39)をご覧ください。

2 「再セットアップする」(p.45)をご覧になり、「2. バックアップしたデータを確認する」〜「6. 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す」の操作を行います

3 パソコン本体の電源スイッチを押して電源を入れます

4 電源ランプがついたらすぐに「再セットアップ用CD/DVD-ROM(1枚目)」をCD/DVDドライブにセットします
しばらくすると、次のような画面が表示されるので、画面の内容を読んだら【Enter】を押してください。

```
Windows XP再セットアップ
========================
 【再セットアップとは】
 再セットアップとは、ハードディスクのCドライブの状態をご購入時の状態に戻す
 ことで、次のような場合に行います。

  ・何らかの原因で、ハードディスク内のシステムが正しく動作しないため、パソ
   コンの動作が不安定であったり、電源を入れてもパソコンが起動しない。
  ・再セットアップしないと復元できない機能をパソコンから削除した。

 再セットアップについては、パソコンに添付されているマニュアル『困ったときの
 Q&A』を必ずご覧の上、操作してください。

 《注意！》
  ・再セットアップは、途中で中断しないでください（中断した場合は、最初から
   やり直してください）。


 ●続けるときは、Enterキーを押します。
 ●中止するときは、F3キーを押します。
```

液晶ディスプレイ一体型モデルの場合、再セットアップ用CD/DVD-ROMを使って再セットアップするときには、キーボードのイジェクトボタンを押してもCD/DVDドライブから再セットアップ用CD/DVD-ROMを取り出すことはできません。再セットアップ用CD/DVD-ROMを入れ替える指示があったときは、次の操作を行ってください。

① VISUALモードがオンの状態であることを確認する
- VISUALボタン中央のランプが消灯しているとき
  VISUALボタンを押し、中央のランプが緑色に点灯したことを確認した後、手順②に進んでください。
- VISUALボタン中央のランプが緑色に点灯しているとき
  そのまま手順②に進んでください。

② 本体前面の輝度調節ボタンの【+】または【−】を押す
再セットアップ用CD/DVD-ROM が少し飛び出します。

③ CD/DVDドライブから再セットアップ用CD/DVD-ROMを静かに取り出し、次の再セットアップ用CD/DVD-ROMをセットする

チェック!!

手順 4 で左の画面が表示されずにWindows が起動してしまったら、「再セットアップ用 CD/DVD-ROM(1枚目)」をセットしたまま、「スタート」-「電源オプション」-「再起動」の順にクリックしてください。

チェック!!

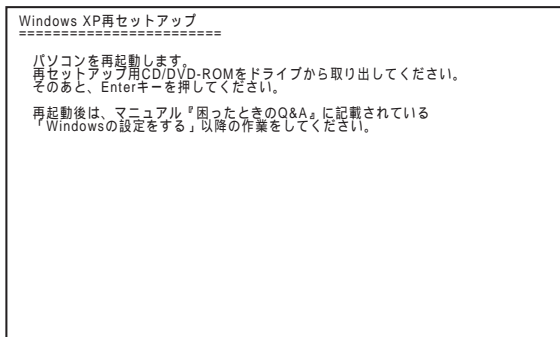
- 再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。再セットアップ中に表示される画面でご確認ください。
- ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は画面からの指示がない限り、再セットアップ用 CD/DVD-ROM を取り出したり電源スイッチを押したりしないでください。再セットアップ中に数回ビープ音(ピーという音)が鳴ることがありますが、これは再セットアップの処理が正しく進んでいることを示すもので、故障ではありません。
- 再セットアップをはじめたら、途中でやめたりせず、手順どおり最後まで行ってください。
  やむを得ず中断してしまった場合は、いったんパソコン本体の電源を切り、このページの手順 3 以降のすべての手順をやり直してください。

チェック!!

- 液晶ディスプレイ一体型モデルの場合、再セットアップ用 CD/DVD-ROM を入れ替えるときは、手順②、手順③を繰り返してください。
- VISUAL ボタンをもう一度押すと、VISUAL モードがオフの状態になります。
- 液晶ディスプレイ一体型モデルの場合、この方法でCD/DVDドライブから再セットアップ用 CD/DVD-ROMが取り出せるのは、再セットアップ用CD/DVD-ROMを使って再セットアップを行っているときのみです。

5　以降は画面の表示内容をよく読んで、操作します

ディスクを交換する画面が表示されたら、再セットアップ用CD/DVD-ROMを順番にセットしてください。再セットアップ用CD/DVD-ROMを順番にセットしていない場合、「Error」画面が表示されます。「Error」画面が表示された場合は、正しい再セットアップ用CD/DVD-ROMをセットし直してください。

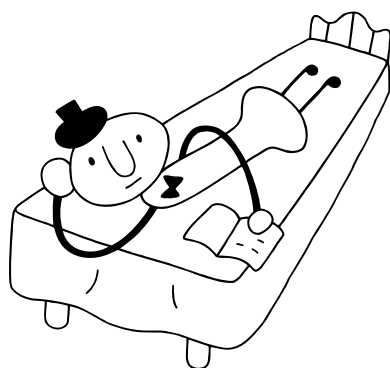
```
Windows XP再セットアップ
========================

  パソコンを再起動します。
  再セットアップ用CD/DVD-ROMをドライブから取り出してください。
  そのあと、Enterキーを押してください。

  再起動後は、マニュアル『困ったときのQ&A』に記載されている
  「Windowsの設定をする」以降の作業をしてください。
```

6　上の画面が表示されたら、CD/DVDドライブから「再セットアップ用CD/DVD-ROM」を取り出して、【Enter】を押します

【Enter】を押すと、自動的にパソコンが再起動します。

7　パソコンが再起動して「Windowsへようこそ」の画面が表示されたら、「8. Windows の設定をする」(p.48)以降の操作を行ってください

「13. バックアップしたデータを復元する」(p.54)の操作まで終われば、再セットアップの作業は完了です。

左の画面が表示されなかったときは、再セットアップが正常に行われていません。p.61の手順3から操作をやり直してください。

付　録

パソコンのお手入れ

パソコンは精密機械なので、日頃のお手入れが欠かせません。マウス（またはトラックボール）やキーボードも、こまめに清掃することで長く快適に使用できます。ワイヤレスキーボードやリモコンは、電池切れにも注意しましょう。

日頃のお手入れのしかた

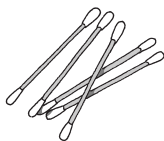
準備するもの

軽い汚れのとき

乾いたきれいな布を用意します

汚れがひどいとき

水かぬるま湯を含ませて、よくしぼった布を用意します

トラックボールをクリーニングするとき（ワイヤレスキーボードの場合）

綿棒を用意します

その他、こんなものもあると便利です。

・OA 用クリーニングキット
・やわらかい歯ブラシ
・中性洗剤
・掃除機、など

チェック!!

・OA 機器用クリーニングキットも汚れをふきとるのに便利です。
OA 機器用クリーニングキットについては、NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。
・シンナーやベンジンなどの揮発性の有機溶剤や揮発性の有機溶剤を含む化学ぞうきんは、使わないでください。キーボードを傷めたり、故障の原因になります。

参照

NECのお問い合わせ先→『121ware ガイドブック』

電源を切って、電源ケーブルを外す

お手入れの前には、かならず、パソコンの周辺機器やパソコンの電源を切ってください。電源ケーブルはコンセントから抜いてください。
電源を切らずにお手入れをはじめると、感電することがあります。

清掃する

※図はイメージです。このパソコンに標準で添付されている機器の構成は、お買い上げのモデルによって異なります。

パソコン本体、外付けスピーカ
やわらかい布でふいてください。
汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

パソコンの内部
長期間使うと、ほこりがたまるので、定期的に清掃してください。パソコン内部の清掃については、NEC121 コンタクトセンターにお問い合わせください。

ディスプレイ
やわらかい布でふいてください。
化学ぞうきんやぬらした布は使わないでください。

電源ケーブル
電源ケーブルのプラグを長期間コンセントに接続したままにすると、プラグにほこりがたまることがあります。定期的にやわらかい布でふいて、清掃してください。

※リモコンの形状は、モデルによって異なります。

キーボード
やわらかい布でふいてください。
汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。
キーのすきまからゴミなどが入ったときは、掃除機などで吸い出します。
ゴミが取れないときは、NEC121 コンタクトセンターにお問い合わせください。

トラックボール（ワイヤレスキーボードのみ）
汚れがたまると、ボールの動きが悪くなり、操作しにくくなります。次のページの手順で定期的にクリーニングをしてください。

リモコン（TV モデルのみ）
やわらかい布でふいてください。
汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。
ボタンのすきまからゴミなどが入ったときは、掃除機などで吸い出します。
ゴミが取れないときは、NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。

マウス（添付モデルのみ）
やわらかい布でふいてください。
汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

チェック!!

水やぬるま湯は、絶対にパソコン本体やキーボードに直接かけないください。故障の原因になります。

参照

NECのお問い合わせ先→『121wareガイドブック』

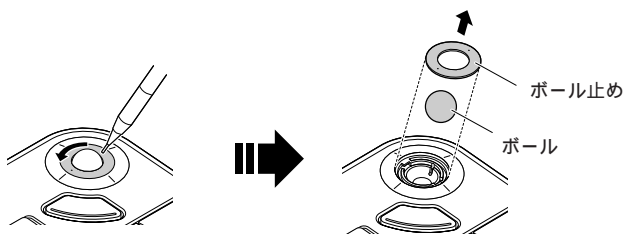
チェック!!

- 光センサーマウスには、ボールやローラーがないので、クリーニングの必要はありません。
- マウスの形状は、お使いのモデルにより異なります。

トラックボールのローラーやボールのクリーニング

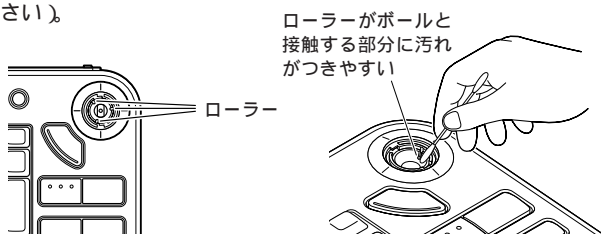
ワイヤレスキーボードの場合、キーボード右上にあるトラックボール内部のローラーやボールが汚れると、トラックボールの反応が悪くなります。油分が付着すると故障の原因になる場合もあります。トラックボールは汚れにくい構造になっていますが、反応が悪くなってきたらクリーニングしてください。

1 キーボードのボール止めの穴にシャープペンシルなどの先を入れ、下図の矢印の方向に回します

2 ボール止めを取り外し、ボールを取り出します

3 ボールを中性洗剤で洗って汚れを落とします

洗った後は、かならず水で中性洗剤を洗い落とし、乾いた布で水分をふき取ってよく乾燥させてください。

4 トラックボール内部のローラーの汚れを、水分を含ませた綿棒でこすり落とします

汚れが落ちにくいときは、やわらかい歯ブラシなどで汚れを取ってください(このとき、歯ブラシに水やはみがき粉などをつけないでください)。

5 ボールをキーボードに戻し、ボール止めを取り付けて手順１と反対の方向に回して固定します

チェック!!

トラックボールのローラーやボールのクリーニングは、必ず、パソコンの電源を切ってから行ってください。

チェック!!

- 取り外したボールやボール止めは、お子さまが誤って飲みこんだりしないよう、ご注意ください。
- キーボードを傷つけないように注意してください。

チェック!!

- クリーニング中に内部にゴミが入らないように注意してください。
- クリーニングの際にキーボードから取り出した部品は、なくさないようにしてください。
- 水や中性洗剤は、絶対にキーボードに直接かけないでください。故障の原因となります。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤は、使用しないでください。キーボードの外装をいためたり、故障の原因となったりします。
- ローラーの汚れを取る場合には、絶対に金属ブラシやカッター、ヤスリなどのような硬いものは使用しないでください。ローラーに傷が付き、故障の原因となります。

バッテリパックの充電と交換（ワイヤレスキーボード）

バッテリ切れにご注意

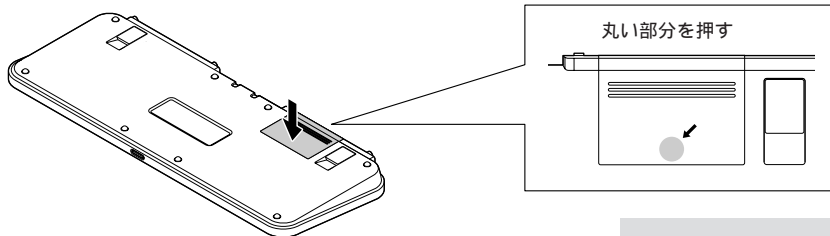
ワイヤレスキーボードの場合、キーボードのバッテリが消耗すると、キーを押したときやトラックボールを動かしたときの反応が悪くなったり、反応しなくなったりします。このようなときは、バッテリの充電をしてください。なお、ご使用の環境や方法にもよりますが、バッテリがフル充電状態から、消耗するまで連続使用で約 24 時間です。

バッテリパックの交換

バッテリは消耗品です。使用状態によって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、バッテリパックの交換時期です。このときは、別売の新しいバッテリ（型番：PK-IO/BP01）に交換してください。

チェック!!

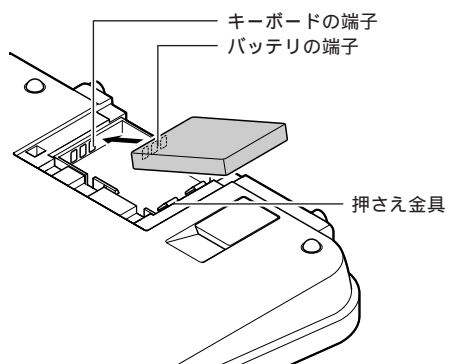
画面にバッテリ交換を促すメッセージが表示されたり、正しく入力できないなどキーボードの反応が悪い場合は、バッテリが消耗していますので、バッテリを充電してください。画面にバッテリ交換を促すメッセージが表示されてから約 60 分は通常どおりキーボードを操作できますが、それ以上経過すると正しく動作しなくなりますので、こまめにバッテリを充電するようにしましょう。

1 キーボード裏面のバッテリカバーを軽く押す

2 バッテリカバーを押したまま矢印の方向にスライドさせて、バッテリカバーを取り外す

チェック!!

- 長い間使わないときは、バッテリパックを取り外してください。
- 古いバッテリを廃棄する場合は、地方自治体の条例にしたがって廃棄してください。

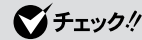
3 バッテリパックの下（矢印の位置）に指を入れ、バッテリパックを持ち上げてバッテリパックを取り外す

4 新しいバッテリパックのラベル面を下に向けて、ラベルの「◀」の向きをキーボードの端子の方向に合わせて、カチッと音がするまでしっかり取り付ける

5 手順２で取り外したバッテリカバーを元通りに取り付ける

アフターケアについて

保守サービスについて

保守サービスについては、NEC121コンタクトセンターにお問い合わせください。詳しくは、『121ware ガイドブック』をご覧ください。

チェック!!

NEC121 コンタクトセンターなどに本機の修理を依頼される場合は、設定したパスワードは解除しておいてください。

消耗品と消耗部品について

本製品には、消耗品と消耗部品が含まれています。
安定してご使用いただくためには、定期的な保守による部品交換が必要になります。
特に長時間連続して使用する場合には、安全等の観点から早期の部品交換が必要です。

消耗品と消耗部品は次の通りです。

種類	種類の内容説明	該当品または部品(代表例)
消耗品	使用頻度や使用量により消耗の進行が異なります。 お客様ご自身で購入し、交換していただくものです。 保証期間内であっても有償となります。	フロッピーディスク媒体 CD-ROM 媒体 DVD-ROM 媒体 バッテリ 乾電池等
消耗部品	使用頻度や経過時間、使用環境によって摩耗、劣化の進行に大きな差が生じ、修理による再生ができなくなる部品です。 本体の保証期間内であっても部品代は有償となる場合があります。 詳しくは、121コンタクトセンターの故障診断・修理受付窓口にご相談ください。	ディスプレイ、ハードディスクドライブ、CD/DVDドライブ、フロッピーディスクドライブ、キーボード、マウス、ファン

- 記載部品は代表例です。機種により構成部品が異なります。詳しくは『パソコン機能ガイド』の「仕様一覧」をご覧ください。
- 消耗部品の交換時期の目安は、１日８時間のご使用で約５年です。（ご使用になる頻度や条件により差が生じます。また、上記の目安時期前に交換が必要となることがあります。）
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、ＰＣ本体、オプション製品については製造打切後６年です。

譲渡、廃棄、改造について

この製品を譲渡するには

この製品を第三者に譲渡する場合は、所定の条件にしたがってください。また、譲渡を受ける場合には、所定の手続きにしたがって、お客様登録を行ってください。

●譲渡するお客様へ

本製品を第三者に譲渡（売却）する場合は以下の条件を満たす必要があります。

1. 本体に添付されているすべてのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと
2. 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと
3. 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、譲渡すること（本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください）

   ※第三者に譲渡（売却）する製品をお客様登録している場合は、121ware（ワントゥワンウェア）登録センター（TEL:0120-469-121）までご連絡のうえ、必ず登録削除の手続きをお願いします。

●譲渡を受けたお客様へ

NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」での登録をお願いします。http://121ware.com/my/にアクセスし、「新規登録」でログインID（121コミュニケーションID）を取得した後に、保有商品情報の「新規・追加登録」で登録することができます。
インターネットに接続できない方は、お客様登録に必要な以下の事項を記入し、官製はがきまたは封書でお送りください。

記載内容

1. 本体型番、型名のいずれかと保証書番号
   （本体背面/側面または保証書に記載の型番/型名のいずれかと製造番号）
2. あなたの氏名、住所、電話番号、Eメールアドレス、中古購入された場合はその購入先、購入日

宛先

〒183-8501 東京都府中市日新町1-10（NEC府中事業場）
121ware登録センター係

チェック!!

パソコン内のデータには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように譲渡の際には、これらの情報を削除することをおすすめします。

ハードディスクに一度記憶されたデータは、「ごみ箱」から削除したり、フォーマットしても復元できる場合があります。市販のソフト（別売）などを使うとデータを消せます。

このパソコンを廃棄するには

本製品は「資源有効利用促進法」に基づく回収再資源化対象商品です。
PCリサイクルマークが銘板（パソコン本体の左側面または背面に型番や製造番号が記載されているラベル）に表示されている、または、PCリサイクルマークのシールが貼り付けられている弊社製品は弊社が責任をもって回収・再資源化いたします。
当該製品を『ご家庭』から排出する際、弊社規約に基づく回収・再資源化にご協力頂ける場合は、別途回収再資源化料金をご負担頂く必要はありません。
廃棄時の詳細については、NECのパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」（URL：http://121ware.com/support/recyclesel/）をご覧ください。

なお、下記の窓口でも廃棄についてお問い合わせいただけます。

NEC 121コンタクトセンター

廃棄のお問い合わせ　受付時間：9:00 ～ 17:00（祝日は除く）

フリーコール 0120-977-121

電話番号はよくお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。
携帯電話、ＰＨＳなどフリーコールをご利用いただけないお客様は下記電話番号へおかけください。

03-3768-2337（東京）（通話料お客様負担）

当該製品が『事業者』から排出される場合　（産業廃棄物として廃棄）
当社は資源有効利用促進法に基づき、積極的に当社の回収・リサイクルシステムにしたがって資源の有効利用につとめています。
廃棄時の詳細については、下記のホームページで紹介している窓口にお問い合わせください。
（URL：http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/shigen_menu.html）

※本文に記載された電話番号や受付時間などは、将来予告なしに変更することがあります。

パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意

パソコンを使っていくと、ハードディスクにお客様が作成、使用した重要なデータが記録されていきます。
そのため、このパソコンを譲渡または廃棄するときに、これらの重要なデータ内容を消去することが必要となります。ところが、ハードディスク内に書き込まれたデータを消去するというのは、実はそれほど簡単なことではありません。

一般に「データを消去する」という場合、次の操作を指します。
・データを「ごみ箱」に捨てる
・「削除」操作を行う
・「ごみ箱を空にする」コマンドを使って消す
・ソフトウェアで初期化（フォーマット）する
・再セットアップを行い、工場出荷状態に戻す

これらの操作を行うと、パソコン内部では、ハードディスク内に記録されたデータのファイル管理情報が変更され、データが見えなくなっているだけという状態になります。
つまり、データは一見消去されたように見えますが、WindowsなどのOSから、それらのデータを呼び出す処理ができなくなっただけで、本来のデータはハードディスク内に残っているのです。
データ回復のための特殊なソフトウェアを利用すれば、これらのデータを読みとることが可能な場合があり、悪意のある人によって、このパソコンのハードディスク内の重要なデータが読みとられ、予期しない用途に利用されるおそれがあります。

お客様が廃棄・譲渡等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータの流出トラブルを回避するために、ハードディスクに記録された全データをお客様の責任において消去することが非常に重要です。データを消去するためには、専用ソフトウェアまたはサービス(共に有償)を利用するか、ハードディスク上のデータを金槌や強磁気により物理的・磁気的に破壊して、読めなくすることを推奨します。

また、ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなくパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。詳しくは「この製品を譲渡するには」をご覧になり、十分な確認を行ってください。

メモリカードの廃棄・譲渡時の内部メモリ上のデータ消去に関するご注意

メモリカードを使っていくと、メモリカードに、お客様が作成、使用したデータが記録されていきます。

そのため、メモリカードを譲渡あるいは廃棄するときには、これらの重要なデータ内容を消去するということが必要となります。ところが、メモリカードに書き込まれたデータを消去するのは、それほど簡単ではありません。

一般に「データを消去する」という場合、次の操作を指します。

・データを「ゴミ箱」に捨てる
・メモリーカードに対応した機器で「削除」操作を行う
・「ごみ箱を空にする」コマンドを使って消す
・メモリーカードに対応した機器で初期化（フォーマット）する

これらの操作を行うと、メモリカードに記録されたデータのファイル管理情報が変更され、データが見えなくなっているだけという状態になります。つまり、一見消去されたように見えますが、WindowsなどのＯＳから、それらのデータを呼び出す処理が出来なくなっただけで、本来のデータは残っているという状態です。

データ回復のための特殊なソフトウェアを利用すれば、これらのデータを読みとることが可能な場合があり、悪意のある人によって、メモリカードの重要なデータが読みとられ、予期しない用途に利用される恐れがあります。

お客様がメモリーカードの廃棄・譲渡等を行う際に、メモリーカードに記録された重要なデータの流出トラブルを回避するために、メモリーカードに記録された全データをお客様の責任において消去することが非常に重要です。データを消去するためには、専用ソフトウェアあるいはサービス(共に有償)を利用するか、メモリカードを金槌などで物理的に破壊して、読めなくすることを推奨します。

また、メモリーカードに記録されたソフトウェア（ＯＳ、アプリケーションソフトなど）を削除せずにメモリカードを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。十分な確認を行ってください。

このパソコンの改造

添付されているマニュアルに記載されている以外の方法で、このパソコンを改造・修理しないでください。
記載されている以外の方法で改造・修理された製品は、当社の保証や保守サービスの対象外となることがあります。

アプリケーションのサポート窓口一覧

アプリケーションの製造元各社のサポート窓口一覧です。
下記のアプリケーションについて質問・相談がある場合は、各々の窓口までお問い合わせください。
添付されているアプリケーションは、モデルにより異なります。

チェック!!
・年末、年始および各社の休業日は、サポートを休ませていただく場合があります。
・お問い合わせの際は、電話番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

参照　NECのパソコンやソフトウェア、周辺機器について→「ぱそガイド」-「NECのサービス&サポート」

アプリケーション名	サポート窓口
Office Personal 2003(Office 2003モデル) ・Word 2003(Office 2003モデル) ・Excel 2003(Office 2003モデル) ・Outlook 2003(Office 2003モデル) ・Home Style+(Office 2003モデル)	「Office Personal 2003」パッケージにあるマニュアルを参照の上、マイクロソフト株式会社にお問い合わせください。 URL:http://support.microsoft.com/default.aspx?LN=JA
エンカルタ総合大百科2004プレビュー版	(製品購入に関するご質問のみ)※技術サポートはご提供できません マイクロソフト インフォメーション センター Tel:東京03-5454-2300　大阪06-6347-9300 月～金曜日　午前9時30分～午後12時　午後1時～午後5時30分(ただし祝祭日、指定休業日を除く) 体験版は、使用許諾契約にもございますとおりサポート対象外となっておりますので、無償・有償問わず技術的なサポートは一切ご提供できかねますことを何卒ご了承下さいますようお願い申し上げます。
BIGLOBEでインターネット BIGLOBEインターネット無料体験 インターネットを楽しもう(「NEC 121@store」および「最大2ヶ月無料!オンラインゲームポータルサイトNGC」を除く)	・BIGLOBEカスタマーサポートインフォメーションデスク 　サービス内容や事務手続きに関するお問い合わせ 　Tel:0120-86-0962、03-3947-0962(携帯・PHS・CATV電話の場合) 　毎日　午前9時～午後10時 ・BIGLOBEカスタマーサポートサポートデスク　24時間365日受付 　操作方法や環境設定に関するお問い合わせ 　Tel:0120-68-0962、03-3941-0962(携帯・PHS・CATV電話の場合) 午前0時～午前9時の時間帯は、緊急を要する技術対応のみとなります。 ・BIGLOBEカスタマーサポートホームページ インターネットの接続設定、最新のアクセスポイント、事務手続きの方法などBIGLOBEを利用する上で必要な情報をご案内しています。 URL:http://support.biglobe.ne.jp/ URL:http://support.biglobe.ne.jp/ask.html(「お問い合わせフォーム」をご利用ください)
@niftyでインターネット	ニフティ株式会社 ・@niftyブロードバンド導入ご相談窓口 　入会案内について 　Tel:0120-816-042(携帯・PHS・海外の場合:03-5753-2374) ・@niftyサービスセンター 　@niftyサービス全般について/技術的な内容について 　ニフティマネージャーでの接続や操作方法について 　NIFTY SERVE(パソコン通信サービス)の利用について 　Tel:0120-818-275(携帯・PHS・海外の場合:03-5753-2373) ・@niftyインフォメーションセンター 　パスワード再発行/各種手続き/個人会員の解約(退会)について 　Tel:0120-842-210(携帯・PHS・海外の場合:03-5471-5806) 毎日　午前9時～午後9時(ただしビルの電源工事などによる休みを除く) URL:http://www.nifty.com/support/

アプリケーション名	サポート窓口
AOL入会ツール	株式会社ドコモAOL AOLメンバーサポートセンター Tel:0120-275-265 携帯・PHS・海外の場合 03-5331-7400 午前9時～午後9時（年中無休） Fax:0120-379-930（自動案内） E-mail:aoljapanms@aol.com
DIONサインアップ	KDDIカスタマーサービスセンター DIONに関するお問い合わせ 午前9時～午後9時（年中無休） ・サービス内容に関するお問い合わせ Tel:0077-7192（無料） メールでのお問合せはホームページから URL:http://cs119.kddi.com/dion/ ・接続・設定などに関するお問い合わせ Tel:0077-7084（無料） 24時間受付中! メールでのお問合せはホームページから URL:http://cs119.kddi.com/dion/
Fresh Voice	Fresh Voiceサポートデスク 〒101-0025　東京都千代田区神田佐久間町3丁目23番地スタウトビル3F Fresh Voiceでのサポート 月～金曜日　午前10時～午後6時 電話・メールでのサポート 月～金曜日　午前10時～午後6時（ただし祝祭日、年末年始を除く） ボイス電話番号:7405001 Tel:03-5822-2877 E-mail:fv@anets.co.jp URL:http://community.freshvoice.net/faq/mailform.html
OCNスタートパック	OCNスタートパックヘルプデスク TEL:0120-047747 月～金曜日　午前9時～午後9時 土・日曜日・祝祭日　午前9時～午後5時 E-mail:info@ocn.ad.jp
ODN（Open Data Network）	ODNサポートセンター ・ダイヤルアップコースサービス案内 Tel:0088-86（無料） ・ダイヤルアップコース接続サポート Tel:0088-85（無料） 午前9時～午後6時（年中無休） URL:http://www.odn.ne.jp/ E-mail:odn-support@odn.ad.jp ・ADSL／光コースサービス案内 Tel:0088-222-375（無料） ・ADSL／光コース接続サポート Tel:0088-228-325（無料） 24時間自動音声受付 ※午前9時～午後6時はオペレータによるご案内も選択できます。 URL:http://www.odn.ne.jp/adsl/ E-mail:info-adsl@odn.ad.jp
So-net簡単スターター	So-netインフォメーションデスク Tel:0570-00-1414（全国共通） 携帯・PHSの場合 札幌　011-711-3765　仙台　022-256-2221　東京　03-3446-7555 名古屋　052-819-1300　大阪　06-6577-4000　広島　082-286-1286 福岡　092-624-3910 毎日　午前9時～午後9時 Fax:03-3446-7557 URL:http://www.so-net.ne.jp/support/ E-mail:info@so-net.ne.jp

アプリケーション名	サポート窓口
かるがるネット	サポートセンター 〒104-0032　東京都中央区八丁堀3-1-1　京橋第三長岡ビル2F Tel:03-3537-1325 Fax:03-3537-1326 月～金曜日　午前10時～午後6時 URL:http://www.karugaru.net/ E-mail:info@karugaru.net
POINT サインアップナビ	POINTコールセンター お問い合わせ、サポート Tel:0081-1588（無料）　0120-719-033（無料） 携帯・PHSの場合 03-4316-4050（有料） 月～金曜日　午前10時～午後9時 土・日・祝祭日　午前10時～午後6時 URL:http://www.point.ne.jp/ 資料請求:http://www.poweredcom.net/dataqa/
Yahoo! BB	Yahoo! BB カスタマーサポートセンター Tel:0120-919-820 携帯・PHSの場合 03-6688-5001（東京）（24時間受付） 通話料金はお客様負担となります。 午後11時から翌午前9時までは、モデムの故障やネットワーク障害についてのお問い合わせのみ受け付けております。 URL:http://bb.yahoo.co.jp E-mail:help@ybb-support.jp
AI将棋 AI囲碁 AI麻雀スタンダード 筆王	NECインターチャネル株式会社　バンドルソフトユーザーサポートセンター Tel:03-5767-1386 月～金曜日 午前10時～午後6時（ただし祝祭日を除く）
BeatJam ホームページミックス	ジャストシステムサポートセンター 東京 03-5412-3980　大阪 06-6886-7160 月～金曜日　午前10時～午後7時（特別休業日を除く） 土・日・祝祭日　午前10時～午後5時（特別休業日を除く） URL:http://support.justsystem.co.jp/
BIGLOBEネットプリントサービス	NEC BIGLOBEカスタマーサポート URL:http://support.biglobe.ne.jp/ask.html（「お問い合わせフォーム」をご利用ください）
BIGLOBEツールバー	BIGLOBEサーチ事務局 E-mail:search@bcs.biglobe.ne.jp
bitcast browser（TVモデル） もじぞう	株式会社インフォシティ Fax:03-5469-5621 URL:http://www.infocity.co.jp/ E-mail:support@infocity.co.jp
NETGAMECENTER Dragon Raja Cyber囲碁 Epoch Online	NETGAMECENTER ユーザーサポートセンター URL:http://www.netgame.co.jp/ E-mail:gate-support@terrac.co.jp
DVD-MovieAlbum	松下電器産業株式会社　お客様ご相談センター Tel:0120-878-365 毎日　午前9時～午後8時 URL:http://panasonic.jp/support/cn/

アプリケーション名	サポート窓口
DVD MovieWriter VideoStudio	ユーリードシステムズ株式会社 製品のサポートを受けられる際には、シリアルNO.が必要になります。 あらかじめご準備ください。 また、電話によるお問い合わせは、新製品発売時期や時間帯などによって繋がりにくくなります。その際には、ユーリードシステムズ株式会社のサポートページをご覧になられるか、サポートページ内に用意されております「お問い合わせフォーム」をご利用の上お問い合わせください。 ・インターネットによるお問い合わせ URL:http://www.ulead.co.jp/tech/tech.html ※「お問い合わせフォーム」は上記ページよりアクセスしていただけます。 ・電話によるお問い合わせ Tel:03-5491-5662 月～金曜日　午前10時～午後12時　午後1時～午後5時（ただし祝日、年末年始を除く）
i-フィルター	デジタルアーツ株式会社ユーザーサポート Tel:03-5485-1334　Fax:03-5485-1337 月～金曜日　午前10時～午後6時（ただし祝祭日を除く） URL:http://www.daj.co.jp/ E-mail:support@daj.co.jp
JWord Plugin	株式会社アクセスポート　JWordサポートチーム URL:http://www.jword.jp/help/ E-mail:support@jword.jp
Liquid View Liquid Surf	ポートレイトディスプレイ株式会社 URL:http://jp.portrait.com/support/
LittleFox	株式会社ザッパラスLittleFoxお問い合わせ窓口 Tel:03-5456-8600 月～金曜日　午前10時～午後6時（ただし祝祭日を除く） URL:http://www.littlefox.co.jp E-mail:info@littlefox.co.jp
マカフィー・ウイルススキャン	・サービス全般のお問い合わせ マカフィー・カスタマオペレーションセンター Tel:0570-030-088 E-mail:mo_coc@nai.com 月～金曜日 午前9時～午後5時（ただし、祝祭日を除く） ・技術的なお問い合わせ マカフィー・テクニカルサポートセンター 午前9時～午後9時（年中無休） Tel:0570-060-033 FAQ/お問合せフォーム:http://www.nai.com/japan/mcafee/support/tech_support.asp
RecordNow DX	ソニック・ソルーションズ・ジャパン株式会社 ソニックサポートセンター Tel:03-5232-6400 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時（ただし祝祭日、年末年始及び休業日を除く） URL:http://www.sonicjapan.co.jp/support/ E-mail:support2@sonicjapan.co.jp
WinDVD	インタービデオジャパンテクニカルサポート Tel:03-5447-0576 月～金曜日　午前9時30分～午後12時 午後1時30分～午後5時（ただし休業日、祝祭日、年末年始を除く） FAX:03-5447-6689 月～金曜日　午前9時30分～午後12時 午後1時30分～午後5時（ただし休業日、祝祭日、年末年始を除く） URL:http://www.intervideo.co.jp E-mail:support@intervideo.co.jp ・お問い合わせの前に インタービデオジャパンのウェブサイトでは、24時間いつでもご利用いただけるように「よくあるご質問(FAQ)」ページを用意しています。お問い合わせの前に、必ずご覧ください。また、お使いのコンピュータのモデル名と合わせてご連絡をお願いします。
駅すぱあと	株式会社ヴァル研究所　ユーザーサポートセンター 〒166-8565　東京都杉並区高円寺北2-3-17　高円寺NKビル Tel:03-5373-3522　Fax:03-5373-3523 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～午後5時（ただし祝祭日を除く） URL:http://ekiworld.net/

アプリケーション名	サポート窓口
家庭の医学	株式会社時事通信社出版局デジタルコンテンツグループ Tel:03-3591-8690 月～金曜日　午前10時～午後5時（ただし祝祭日を除く） URL:http://book.jiji.com/igaku/
クイズマスター 現代用語の基礎知識 ケンチャコ大冒険シリーズ AquaReal LE	NEC CD-ROMソフトユーザーサポートセンター 〒111-0051　東京都台東区蔵前3-1-9　ニキョービル Tel:03-5821-1339　Fax:03-5821-1615 月～金曜日　午前10時～午後6時（ただし祝祭日を除く） URL:http://www.neic.co.jp/pchome/
蔵衛門デジブック	トリワークスカスタマーサポートセンター Tel:03-5468-5258 Fax:03-5468-1250 月～金曜日　午前10時～午後5時（ただし夏期、年末年始、祝祭日を除く） URL:http://www.kuraemon.com E-mail:support@triworks.com
携帯マスター	・技術的なお問い合わせ ジャングルユーザーサポートセンター Tel:03-5280-9264　Fax:03-5280-9266 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～午後5時（ただし休業日、夏期休暇、祝祭日、年末年始を除く） URL:http://www.junglejapan.com/ktai/nec10/support.html ※携帯マスター用NEC純正ケーブルご利用以外はサポート外となります。 ※携帯電話自体の機能や使い方に関するご質問はサポート外となります。 ※無料サポートは最初にサポートをお受けになった日付から起算して90日間となります。それ以降は、製品がサポート対象である限り、有償サポートを受けていただくことが可能となります。
ステップアップ英会話　基礎レベルB	株式会社創育　サポートセンター Tel:03-3793-8663　Fax:03-3794-0277 月～金曜日　午前10時～12時 午後1時～午後5時（ただし休業日、祝日を除く） http://www.soiku.co.jp/support/
ストレッチアイ Hyper LE	株式会社中国サンネット「ストレッチアイ Hyper LE」サポート係 〒730-0036　広島市中区袋町4-21　フコク生命ビル4F Tel:広島 082-248-7785　Fax:広島 082-247-0640 月～金曜日 午前9時～12時 午後1時～午後5時 （祝祭日を除く） URL:http://www.csunnet.com/support/ E-mail:seye@csunnet.co.jp
スーパーパズルボブル	株式会社サイバーフロント ユーザーサポートセンター Tel:052-779-6549 月～金曜日　午前11時～12時 午後1時～午後5時（ただし祝祭日を除く）
スーパーマップル・デジタル	昭文社　Super Mapple Digitalユーザーサポート Tel:03-3556-5972 E-mail:smdv4n@mapple.co.jp 午前10時～12時 午後2時～4時 URL:http://www.mapple.net/smd/support/v4support/index_smdv4n.html
てきぱき家計簿マム4 ポケットレシピ	テクニカルソフト株式会社 ユーザーサポート係 〒701-0145　岡山市今保668-3 Tel:東京03-3564-6370　大阪06-6633-1162　岡山086-245-4770　Fax:086-244-6010 月～金曜日 午前10時～午後5時（ただし休業日を除く） URL:http://www.softnet.jp/ E-mail:support@softnet.co.jp
ドラえもんメール	ドラえもんメールホームページ　URL:http://doraemon-mail.com/ ドラえもんメールサポート係　E-mail:info@doraemon-mail.com
ドラネットおためしメニュー	小学館ドラネット事務局 Tel:0120-745-330 火～金曜日 午前10時～午後7時 土曜日 午前10時～午後6時（ただし祝祭日を除く） Fax:0120-372-946（24時間受付） URL:http://www.doranet.ne.jp/

アプリケーション名	サポート窓口
はっけよい!打ノ花	アンバランス　ユーザーサポート Tel:03-5283-3625 月～金曜日　午後1時～午後6時 Fax:03-5283-3665 URL:http://www.unbalance.co.jp/support/ E-mail:support@unbalance.co.jp
百年プリント@コニカミノルタ	コニカミノルタフォトソリューションズ株式会社 オンラインラボサポートセンター Tel:0120-201-990 月～金曜日　午前9時～午後5時 URL:http://onlinelab.jp E-mail:info@konica-lab.net
ファミリーテンプレート&素材集 スペシャルセレクション	JCNランドサポートセンター Fax:03-5950-4920
リアルシミュレーションゴルフLE	トワイライトエクスプレス　ユーザーサポート Tel:03-5979-7496　Fax:03-5979-7497 月～金曜日　午後1時～午後4時（ただし祝祭日を除く） E-mail:support@twilight.co.jp
もーしょんパラダイス	・「もーしょんパラダイス」ホームページ URL:http://motpara.cplaza.ne.jp/ ・「もーしょんパラダイス」カスタマーサポート窓口（お問い合わせフォーム） URL:https://www.motionparadise.com/q_a/form_01.html

ここに記載されていないアプリケーションについては、以下へお問い合わせください(ソフトチョイス対応アプリケーションやオンラインサービスは除きます。それぞれのサポート窓口へお問い合わせください。ソフトチョイス対応アプリケーションのお問い合わせ先については、「ソフトナビゲーター」の「このソフトについて」ボタンをクリックして表示される画面を、オンラインサービスのサポート窓口については接続したホームページをご覧ください)。

・ まずは「121ware.com」で Q&A 情報を探す
　URL http：//121ware.com/support/

・ 答えが見つからない場合は NEC 121 コンタクトセンターへ
　フリーコール Tel：0120-977-121　9：00 ～ 17：00（祝日を除く）
　Tel：03-3768-2337(東京)(通話料お客様負担)

※ 土・日も受付をしております。
　電話音声ガイドを確認になり、「使い方」のご相談窓口にお問い合わせください。
　また、登録番号の確認を行いますので、お客様が所有している 121ware お客様登録番号をお手元に用意してからおかけください。

索　引

英字

あ行

か行

さ行

た行

は行

ま行

や行

ら行

●お問い合わせ、修理のご依頼／ご相談の前に
お問い合わせにお答えするときや、修理のご依頼／ご相談をお受けする際には、あなたのパソコンの構成やトラブルの具体的な状態をお知らせいただく必要があります。このトラブルチェックシートに記入してから、お問い合わせしていただくと、より的確で迅速なお答えが可能になります。ぜひ、ご記入ください。なお、「ぱそガイド」の画面上部にある「パソコンの情報」というボタンをクリックし、表示された画面で「詳細表示」をクリックすると、詳細情報が表示されますので参考にしてください。

トラブルチェックシート１

あなたのパソコンの構成

■ハードウェア

●本体

型名（型名は本体背面または側面に表示されています）	
製造番号（保証書番号）	
メモリの容量 メモリの容量を調べるには→「ぱそガイド」の画面上部にある「パソコンの情報」というボタンをクリックしてください。	MB（メガバイト）
ハードディスクの容量（Cドライブ）	GB（ギガバイト）
ハードディスクの空き領域（Cドライブ） ハードディスクの容量、空き領域を調べるには→「ぱそガイド」の画面上部にある「パソコンの情報」というボタンをクリックしてください。	GB（ギガバイト）

●周辺機器	品名・型名（メーカー名）
ディスプレイ	□ディスプレイセットモデル 型　名： （型名はディスプレイの背面または底面に記載されています）
プリンタ	
増設ハードディスク	
PCIボード	
その他の周辺機器	

■ソフトウェア

●OSのバージョン

□ Windows® XP Home Edition　　□ Windows® XP Professional

●トラブルが起きたときに起動していたアプリケーションソフトと発売メーカー

トラブルチェックシート 2

具体的なトラブルの内容

●どんなトラブルが起きましたか？　トラブルの内容を書いてください。

（例：ワードパッドで入力したり、印刷すると突然止まってしまう。）

●画面にエラーメッセージや番号などが表示されませんでしたか？
メッセージや番号を書いてください。

（例：「このプログラムは不正な処理を行ったので強制終了されます。終了しない場合は、
プログラムの製造元に連絡してください。」とひんぱんに表示される。）

●そのトラブルはどんなときに起きましたか？
アプリケーション名、操作の状況なども詳しく記入してください。

- □ パソコンを起動するたびに起きる
- □ そのアプリケーションを起動するたびに起きる
- □ 特定の操作を行うと起きる
- □ はじめて起きた

（例：複数のソフトウェアを同時に使っていると、
止まってしまう。）

●その他に気づいたことがあれば書いてください。
トラブルに気がついた時期や、お問い合わせの前に試してみたことなども、記入して下さい。

（例：エラーメッセージが出ている状態で電源スイッチを押して、何回か電源を切った。）

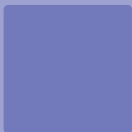
修理のご依頼／ご相談をされるときは・・・

パソコン本体の修理を行う際に、やむを得ずハードディスクの内容を初期化することがあります。修理をご依頼される前に、あらかじめ、お客様ご自身が作成された文書ファイルや送受信メールなどの大切なデータはバックアップを取っておいてください。

●大切なデータのバックアップは取ってありますか？

□バックアップ済み

□まだバックアップしていない

→まだバックアップを取っていない場合は、「バックアップ-NX」を使ってバックアップを取ることをおすすめします。詳しくは、「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」の「バックアップ-NX」をご覧ください。

VALUESTAR

このマニュアルは再生紙
（古紙率：表紙50%、本文100%）
を使用しています。

初版　２００４年１月
ＮＥＣ
Ｐ
853-810601-227-A
Printed in Japan

困ったときのQ&A